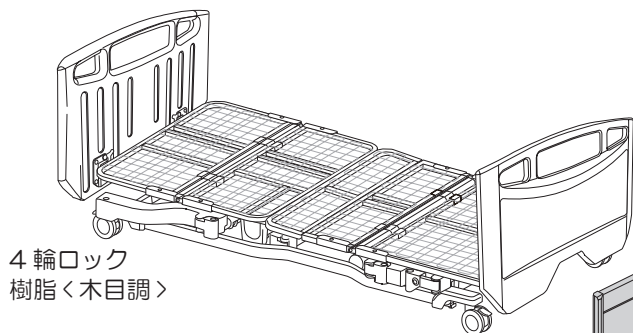
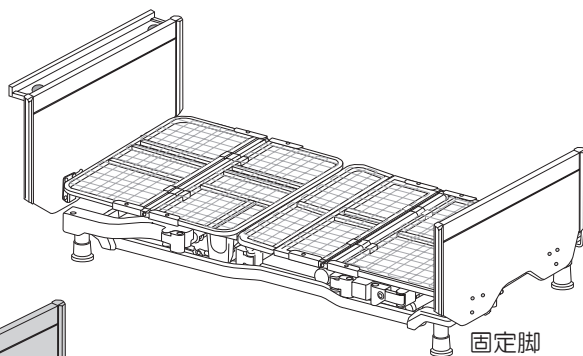


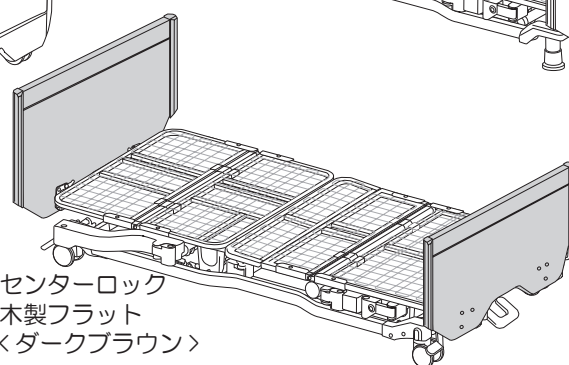
取扱説明書



4 輪ロック
樹脂<木目調>



固定脚
木製宮付
<ライトブラウン>



センターロック
木製フラット
<ダークブラウン>

ポジショニングベッド

2 モーターポジショニングベッド

P400-61 シリーズ: 固定脚
P400-62 シリーズ: 4 輪ロック
P400-63 シリーズ: センターロック

3 モーターポジショニングベッド

P400-71 シリーズ: 固定脚
P400-72 シリーズ: 4 輪ロック
P400-73 シリーズ: センターロック

ベーシックベッド

2 モーターベーシックベッド

P400-21 シリーズ: 固定脚
P400-22 シリーズ: 4 輪ロック
P400-23 シリーズ: センターロック

3 モーターベーシックベッド

P400-31 シリーズ: 固定脚
P400-32 シリーズ: 4 輪ロック
P400-33 シリーズ: センターロック

この度は介護施設用電動ベッド「P400 シリーズ アーデル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」は、組み立て・ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

- 介護が必要な方がご使用になる場合は、介護する方も必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- お買い上げの商品は、仕様変更などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

<保証書付>

商品名
型式



介護施設用電動ベッド
P400シリーズ
アーデル

○このベッドは介護施設で使用されることを目的として作られたベッドです。このベッドには次のような特長があります。



ハイバックサポート

◆ハイバックサポート機能をご使用いただくことで、背上部の角度を調節できます。

(ポジショニングベッドのみ)



背上げ

◆腰や首に痛みがあり、起き上がりが不安な方の起き上がりやすい姿勢を作ります。



ひざ上げ

◆ひざ上げで、体に負担のかかりにくい姿勢をつくります。

◆ひざ上げ時につま先の「足先上げ」と「足先下げ」を選択できます。

(ポジショニングベッドのみ)



高さ調節

◆腰やひざに痛みがあり、立ち上がりが不安な方の立ち上がりやすい姿勢を作ります。



フィッティング機能

◆ひざ部・ハイバックサポート位置のフィッティング機能で、ひざの位置や体型に合わせた、ひざ上げ・ハイバックサポート位置の調節ができます。

(ポジショニングベッドのみ)

- ◆ボードは取り付け、取り外しが容易にでき、伝い歩きとキャスターペダルの足元操作を考慮したデザインです。
- ◆脚ボトムとボードの間にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しない時は、ここに収納することができます。
- ◆あし側に点滴棒取り付け穴があります。点滴棒を取り付けることにより、点滴バッグなどを掛けることができます。
- ◆回転式ホルダーは収納ができ、車椅子への乗り降りを楽に行うことができます。
- ◆ハルンバッグ用フックを取り付けることによりハルンバッグを取り付けることができます。
- ◆ナースコールホルダー / 万能フックはサイドレールに取り付け可能です。
- ◆センターロックシステムで、一度のペダル操作でキャスターの首振りと回転が4輪同時にロック / 解除できます。

(センターロックのみ)

もくじ

■ 使用目的・特長	1
■ もくじ	2
■ 安全にご使用いただくために(ご使用前・ご使用上の警告と注意)	3～9
■ 移動について	9
■ ベッドの設置について	10
■ 開梱と部品の確認	11～12
■ 各部の名称	13

安全のために

■ ベッドの組み立てかた	
・ ベースフレームとセンターフレームの組み立て	14
・ 背ボトムの取り付け	15
・ 背ボトムコードの取り廻し(3 モーターポジショニングベッドのみ)	16
・ ひざ脚ボトムの取り付け	17
・ ヘッドボード、フットボードの取り付け	17

組み立てかた

■ 手元スイッチの使いかた	18
■ ライジングモーションについて	19
■ ベーシックベッドの連動動作	19
■ ポジショニングベッドの連動動作	20
・ 連動ハイバック機能の連動解除(2 モーターポジショニングベッド)	20
■ フィッティングバーの設定(ポジショニングベッドのみ)	21
■ ベッドの分解方法	22～23
■ 故障かな…!?	24
■ 手元スイッチのリセット(3 モーターポジショニングベッド)	24
■ 適合周辺機器	25
■ 保管について	25
■ レールの組み合わせ	26～28
■ 停電時の背下げ方法	29
■ 便利な使いかた	30～31
■ マットレスストッパーの取り付けかた	32

使いかた・変更のしかた

■ 商品の仕様	
・ 2 モーターベーシックベッド	33
・ 2 モーターポジショニングベッド	34
・ 3 モーターベーシックベッド	35
・ 3 モーターポジショニングベッド	36
■ 保証とアフターサービス	37

仕様・保証など

安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止するために、色々な絵表示をしております。下記をよくお読みいただき、内容をよく理解してから正しくお使いください。

警告 この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。

注意 この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

■ 絵表示の例



禁止

この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



注

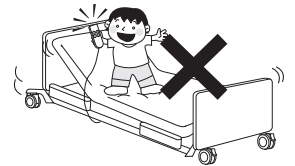
この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

ご使用前・ご使用上の警告と注意



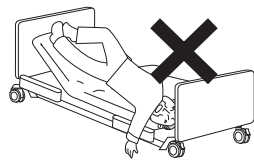
禁止

ベッド上に立ったり、立った状態で手元スイッチの操作をしないでください。
・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



禁止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態での使用はしないでください。
・怪我や事故の原因になります。



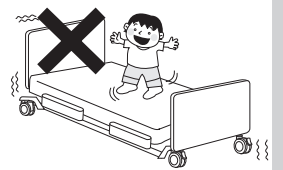
禁止

「上がっている背やひざ脚ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。
・怪我や事故、故障の原因になります。



禁止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き廻らないでください。
・怪我や事故の原因になります。



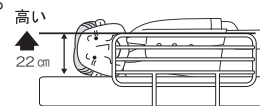
禁止

モーターの長時間連続使用（2分以上）はしないでください。
・加熱により、温度ヒューズが働き動かなくなります。
・動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。



禁止

体位変換（寝返り等）の際に転落の危険性がありますので、マット面からレールの上まで 22 cm 以上を確保してください。
・怪我や事故の原因になります。



注

サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムなどとの隙間に身体の一部が入らないよう注意してください。
・隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。



注

ご使用になられる前に、各部のピンなどが完全に固定されているか、ご確認ください。
・ピンなどが緩んでいると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。

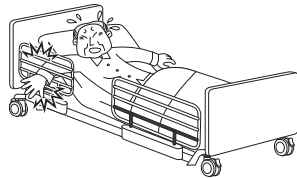
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁止

サイドレールを取り付けてご使用の際に、身体の一部（頭、腕、脚）をサイドレール・ベッド用グリップから出さないでください。また出した状態で、ベッドの操作をしないでください。

- 怪我や事故の原因になります。
- 安全に使用して頂くためにサイドレール・ベッド用グリップ用安全カバーを別売りにてご用意しております。



注

マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、身体の一部が入り込む恐れがあります。

- 付属のマットレスストッパー（P32 参照）や適合するサイドレール（P25～28 参照）を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。



注

介護者などがベッドから離れたり、ご利用者から一時的に目を離す際は、背の角度やベッドの高さに注意してください。

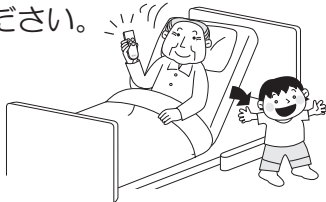
- 万一のベッドからの転落に備え、状況に応じて背の角度を低くしてベッドの高さを一番低い位置にしてください。



禁止

各部の操作をする場合、フレームとボトムの間を手や指を入れないでください。

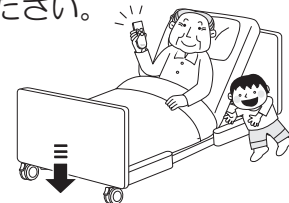
- 怪我や事故の原因になります。



禁止

ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。

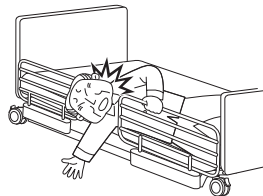
- 怪我や事故の原因になります。



禁止

他社製のサイドレール、ベッド用グリップや、この取扱説明書で指定した周辺機器以外の組み合わせで使用しないでください。

- 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。



禁止

本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様に注意を促したり、故障時に素早い対応をするための物です。

- 型式やロット番号から詳細な仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁止

濡れた手で手元スイッチを操作しないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。

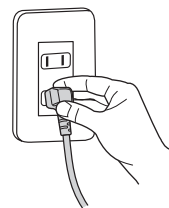
- ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。
- 誤作動の原因になります。



禁止

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。

- 断線・接触不良により、故障や火災の原因になります。



禁止

分解・修理・改造はしないでください。

- 故障や感電の原因になります。



分解禁止



禁止

被災したベッドは点検・修理を依頼してください。

- 地震、火災、水害などで被災したベッドは、お買い上げの販売店または弊社まで点検、修理を依頼してください。電気部品のショートや漏電による感電、火災の原因になります。



禁止

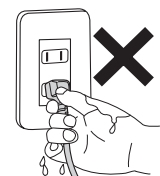
このベッドは屋内専用です。屋外では使用できません。



禁止

電源プラグは濡れた手で触らないでください。

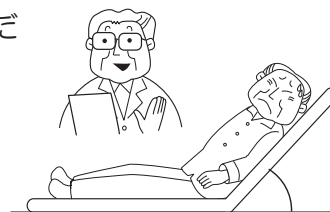
- 感電の原因になります。



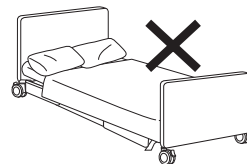
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意

注 治療中の方やペースメーカーをご使用の方は医師に相談してください。

- ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
- 医師、看護師の指導に従ってください。
- 背脚の角度によっては床ずれなどの症状を悪化させる事があります。



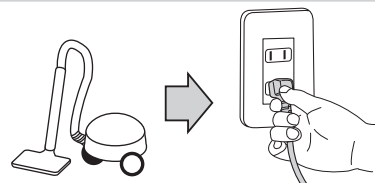
注 このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。リハビリを行う際、勢いをつけ過度に荷重をかけたりしないでください。



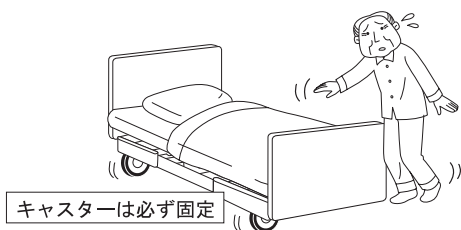
注 マットレスを設置しない状態でベッドを使用しないでください。
• ボトム隙間などに手足の指などがはさまれて怪我をする恐れがあります。マットレスは、必ず指定のマットレスをご使用ください。(P25 参照)
• マットレスの上に布団などを重ねて使用しないでください。
• 怪我や事故の原因になります。

禁止 ヘッドボード / フットボードに加湿器吹出し口の風を直接当てたり、濡れた衣類やタオルを掛けしないでください。
• ヘッドボード / フットボードが変色、変形する恐れがあります。

禁止 掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。
• 誤操作によりベッドにはさまれ重傷事故の原因になります。



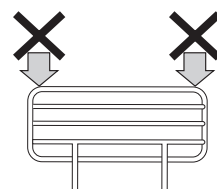
禁止 キャスターのロックを解除した状態で放置しないでください。掃除の際など移動した後は必ずロックしてください。
• ベッドからの乗り降りの際、ベッドが移動し転倒の危険性があります。
• ベッドが壁にぶつかり破損することがあります。



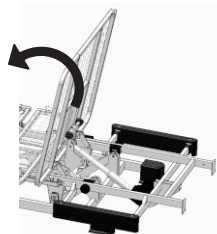
注 転倒防止の為、ベッドの周りに不要な物を置かないでください。

注 手元スイッチを使用しない時は、不用意にボタンを操作しないようにサイドレールやベッド用グリップの外側などに掛けてください。

禁止 サイドレールの端に体重を掛けしないでください。
• 傾いて転倒する恐れがあります。
• 過度の荷重をかけると破損する可能性がありますので、立ち上がり不安のある方は、このベッド指定の「ベッド用グリップ」(P25 参照)をご利用ください。



注 背ボトムを 90 度以上、動かさないでください。
• ローラーが外れたり、ローラーガイドが変形する事があります。



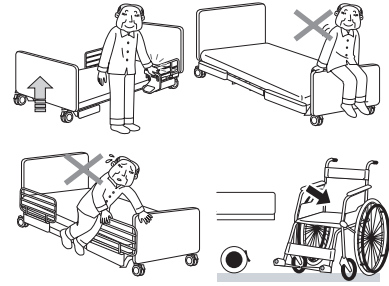
⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記の事を守ってご使用ください。

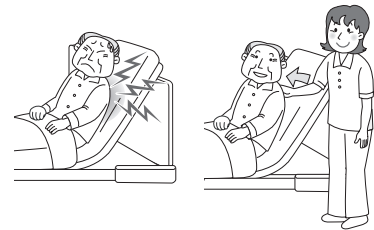
- ベッドの横から乗り降りしてください。
- サイドレールをまたいだり、ヘッドボード/フットボードをまたいだりしないでください。
- 睡眠薬を服用の際は、ベッドの乗り降りには十分にご注意ください。
- 車椅子への移乗の際は、ベッドのキャスターおよび車椅子の車輪がロックされているかを確認して、乗り降りしてください。



注

自分で身体を動かすことができない方の背上げ時および背下げ時には、必ず背抜き（背とマットの間に手を入れて圧力を軽減する）をしてください。

- 圧力を放置しますと、床ずれや呼吸困難の原因になります。



注

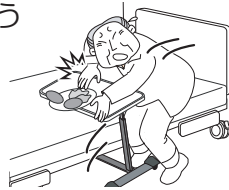
ベッドの背上げや高さ調節などの操作をする時は、ご利用者の体の一部がサイドレールなどの隙間に入っていないか注意して操作してください。

- 自分で体位を保持できない方は、身体を支えながら操作してください。



禁止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけないでください。
• 怪我や事故の原因になります。



禁止

ヘッドボードやフットボードに荷重をかけて、リハビリ等を行わないでください。

- 怪我や事故、破損の原因になります。



注

故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。

- 直射日光のあたる場所
- 冷暖房による冷気や暖気が直接あたる場所
- 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
- 高温、多湿、低温、乾燥した場所
- ほこり、煙、塩分、イオウ分、腐食性物質などの多い場所
- 換気の悪い場所
- 振動や衝撃のある場所
- 床が水平でない場所
- 床が丈夫でない場所



注

モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



リフト使用時の注意



注

リフトを使用される場合は販売店にご相談ください。



注

電子治療器（マイクロ波治療器、超音波治療器など）を使用する時は電源プラグを抜いてください。

- 電子治療器を同時に使用した場合、ベッドの故障や誤作動の原因になります。
- なお、他のME 機器と併用する場合は、安全をご確認の上ご使用ください。



緊急時の注意



注

モーターが壊れて動かない等の緊急時の背下げは「停電時の背下げ操作方法（P29）」を参照してください。

※停電時はオプションのバッテリーを使用して背下げを行うことができます。



⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁止

ベッドの下に入ったり、物を置いたりしないでください。ベッドの下や隙間に身体の一部（頭・腕・脚）などを入れないでください。

- 怪我、事故の原因になります。掃除、点検などでベッドの下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。



注

ボトム角度やベッドの高さを調整する際は、ご利用者の状態に注意してください。

- ご利用者がベッドの調整中に動くと、ベッドから転落したり、隙間にはさまれて怪我をする恐れがあります。特に自分で体位を保持できない方は身体を支えながら操作してください。



注

サイドレール、ベッド用グリップなどを取り付ける際は、きちんと挿し込まれていることを確認してください。

- 挿し込み穴に異物が入っていると確実に取り付ける事ができず、ベッドから転落したり意図せぬ隙間が発生して、身体の一部がはさまれて怪我をする恐れがあります。
- ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



注

サイドレール使用時もベッドからの転落に十分注意してください。

- サイドレールとサイドレール、ボードとサイドレールの隙間から転落し、怪我をする恐れがあります。
- サイドレールの上から身を乗り出して転落し、怪我をする恐れがあります。
- 厚みのあるマットレスを使用する場合、相対的にサイドレールが低くなり、サイドレールを乗り越えやすくなりますのでご注意ください。
- ベッドの背を上げた状態で使用される場合、転落予防としての効果を十分に発揮できない恐れがあります。
- 特に予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください



禁止

乳幼児やお子様には使用しないでください。

- 本商品は、乳幼児やお子様向けには設計されていません。サイドレールなどの隙間に身体の一部がはさまれて、怪我をする恐れがあります。
- サイドレールを使用しても、隙間から転落して怪我をする恐れがあります。



禁止

適合機種以外の電気機器のコード類（電気コードなど）をベッドの下に通さないでください。

- キャスターや可動部にはさまれてコード類が破損し、感電、火災の恐れがあります。



禁止

ボードやサイドレールなどに抑制帯を取り付けしないでください。

- 不意に外れて怪我をしたり、ボードやサイドレールなどが破損、変形する恐れがあります。



注

ボトムなどに抑制帯を取り付けた状態で、背上げやひざ上げなどのベッド操作を行わないでください。

- ご利用者の身体が締め付けられて怪我をしたり、ベッドが破損、変形する恐れがあります。
- ご利用者や介護者の方などが手元スイッチに触れる可能性がある場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。
- 手元スイッチをロックしてください（ポジショニングベッドのみ：P18 参照）
- 電源プラグを抜いてください。



注

ボトムなどの突起物に衣類などが絡まないように注意してください。

- 衣類などが絡まった状態でベッドを操作すると、衣類などが引っ張られるなどして、怪我をする恐れがあります。
- ベッドの乗り降りなどの際に転落して、怪我をする恐れがあります。



注

「足先上げ」「足先下げ」の設定時には手などはさまないように注意してください。
(ポジショニングベッドのみ)

- ひざ脚ボトムの間などに手などはさまれて、怪我をする恐れがあります。

ご使用前・ご使用上の警告と注意

注 ベッドは定期的に点検してください。
・使用の頻度や環境により、商品は摩耗、劣化します。定期的に各部の緩み、可動部の動作、破損の有無などを点検してください。摩耗、劣化した状態で使い続けると、思わぬ怪我をする恐れがあります。

注 操作が理解できないと思われる方（お子様や認知症の方など）に操作させないでください。
・操作が理解できないと思われる方が、一人で操作した場合、誤ってベッドに身体がはさまれるなど、思わぬ怪我をする恐れがあります。そのような場合には、次の方法により誤操作による事故を未然に防いでください。
・手元スイッチをロックしてください（ポジショニングベッドのみ：P18 参照）
・電源プラグを抜いてください。

注 電源コードや手元スイッチのコードはコードクリップに取り付け、足や物を引っ掛けないようにしてください。
・プラグやコードが破損し、感電、火災の恐れがあります。
・転倒して怪我をする恐れがあります。


注 電源コードは定期的に掃除をしてください。
・電源プラグの表面にほこりが付着していると水分を含んで電流が流れ、ショートなどにより感電、火災の恐れがあります。
・電源プラグの表面にほこりが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。


注 水洗いをしたり、故意に水をかけないでください。
・モーターや手元スイッチなどに水をこぼさないでください。誤ってこぼしてしまった場合、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社までご連絡ください。

注 手元スイッチなどの取り扱いに注意してください。
・ベッドが誤作動して怪我をしたり、ショートなどにより、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因となります。・ぶつけたり傷つけないでください。
・落としたり、コードを無理に引っ張らないでください。
・傷んだ手元スイッチなどは修理（交換）を依頼してください。

注 ヘッドボード、フットボードがしっかり取り付けられていることを確認してください。
・ボードの取り付けが不完全な場合、ベッド移動時や身体を支えるためにボードにつかまった時などに不意に外れ、転倒などによる怪我の恐れがあります。

注 ベッドの電源は直接コンセントから取ってください。
・コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発火して火災の恐れがあります。

 サイドレール収納ホルダーに収納したサイドレールに手をつかないでください。
・バランスを崩し転倒したり、ボードとサイドレールとの間に手指がはさまれて怪我をする恐れがあります。

 キャスター操作ペダルに乗らないでください。
・転倒して怪我をしたり、ベッドが破損する恐れがあります。



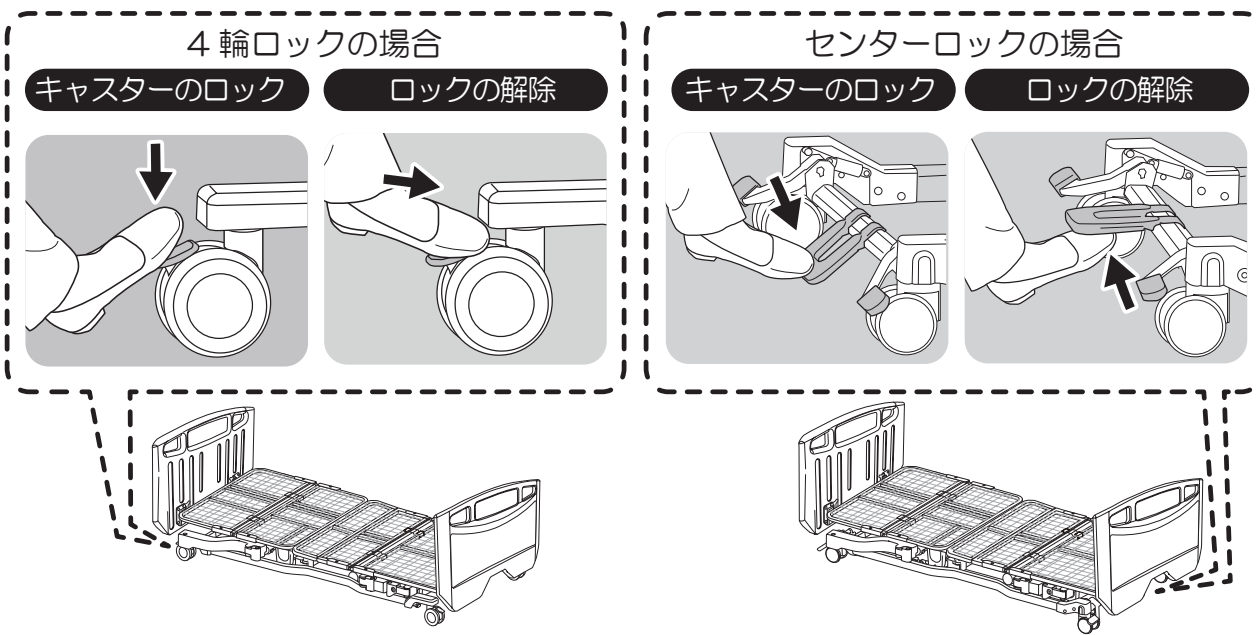


⚠️ ご使用前・ご使用上の警告と注意

- 注** ベッドを移動する場合はボードを持って移動してください。（キャスターでの移動の場合）
 - ・サイドレールなどを持つとサイドレールなどに大きな力がかかり、破損や変形する恐れがあります。
- 注** 段差のある場所での移動は避けてください。
 - ・ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ない場合は、ベッドをできるだけゆっくりと動かして移動させてください。
- 注** ベッドの高さが低位置でのベッド搬送はしないでください。
 - ・ベッドの部品で床を傷付ける恐れがあります。
- 注** ベッドと壁や周りのものに、はさまれないように注意してください。
 - ・体の一部がはさまれるなど怪我をする恐れがあります。特に、予測できない行動をとると思われる方や体位をご自身で保持できない方には十分注意してください。

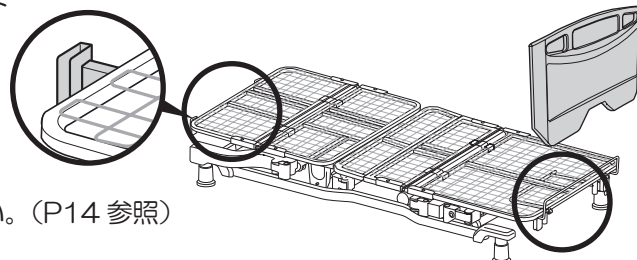
キャスターでの移動について

- 移動する場合は必ず、キャスターのペダルがロック解除されていることを確認してください。
- ベッド設置後は必ず、キャスターのペダルをしっかりとロックしてください。
- キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので絶対に行わないでください。
- ベッド移動時以外は、必ずキャスターをロックしてください。
- ベッドを移動する時は、足元に注意してください。
 - ・キャスターのペダルに足をぶつけたり、怪我をする恐れがあります。
- ご利用者を搬送する際は、サイドレールを取り付けてください。
 - ・ご利用者がベッドから転落するなど、怪我をする恐れがあります。



固定脚での移動について

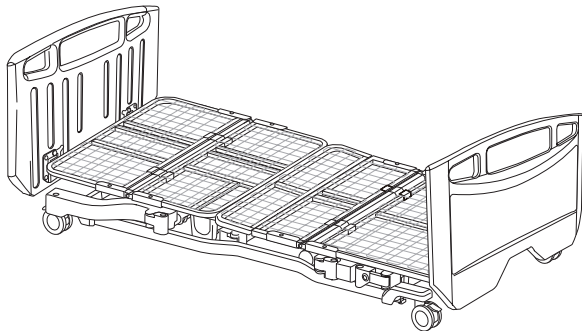
- 組み立てが終わった状態で移動する場合、下図の位置を持って移動してください。
- ベッドは約 100kg あります。腰や背中を痛めないよう必ず 2 人以上で行ってください。
- ヘッドボード、フットボード、サイドレール、マットレスなどを外してください。
- 電源プラグを外し、手元スイッチケーブルに注意してください。
- 人が乗った状態で、移動を行わないでください。
- 移動する前にロックプレートと割りピンが確実に取り付けられている事を、必ず確認してください。（P14 参照）
※怪我や事故の原因になります。



ベッドの設置・組み立て・分解は販売店もしくは弊社指定の業者にお任せください。

ベッドの設置について

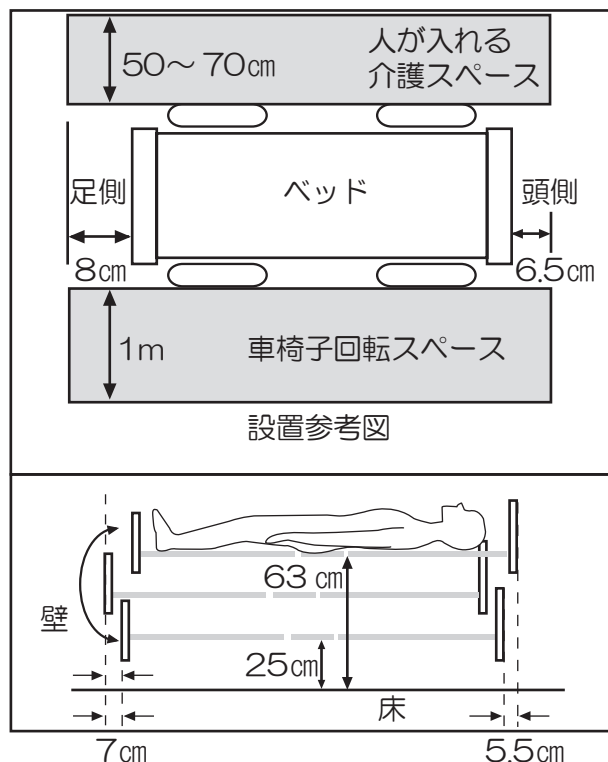
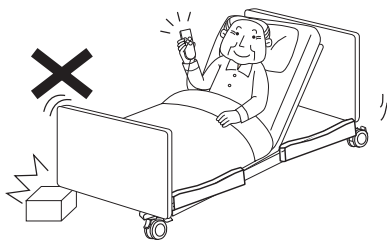
必ず丈夫で水平な床に設置してください。



ベッドの重量（マットレスや周辺機器を含む）とご使用される方の総重量に十分耐えられる水平な場所へ設置してください。

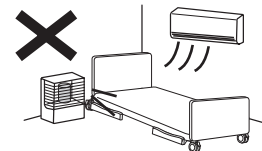
※最大利用者体重：138 kg

- ベッドの周りは出来るだけ広い空間を確保してください。
 - ・療養される方のベッドからの移乗や介護する場合のスペースを充分検討して設置してください。
- 電源コンセントの位置から 10 cm 程度離し、昇降時に電源プラグとベッドが接触しないようにしてください。
- 昇降の際にフットボード側に 7 cm 程度動きますので、物を置かないようにスペースを確保してください。
- 頭側は壁から 6.5 cm 以上のスペースをあけてください。
- ベッドの下に物を置かないでください。
 - ・昇降時にベッドが破損したり、ベッドが斜めに傾くことがあります危険です。



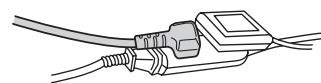
禁止

- ストーブや火気のある物などをベッドの近くに設置しないでください。
 - ・機器の変形や火災の原因になり非常に危険です。



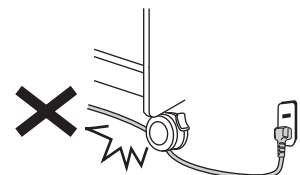
禁止

- 配線器具の定格を超える「蛸足配線」や表示された電圧（100V-240V）以外の電圧では使用しないでください。
 - ・火災やモーター故障の原因になります。



禁止

- 電源コードや手元スイッチのコード等を、引っ張ったり、はさまないようにしてください。
 - ・断線が発生し、感電、発火、モーターの故障の原因になります。



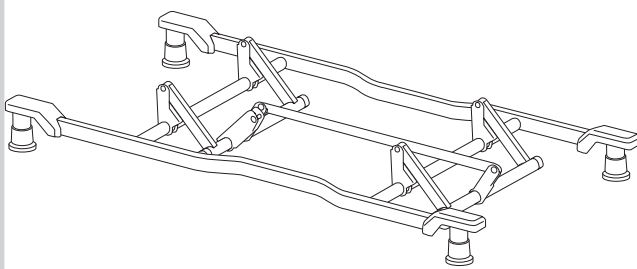
●商品が到着した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、また、破損していないか確認をしてください。万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

ベースフレーム

PP400-ZAZ-1/4

梱包 (1/4)

固定脚

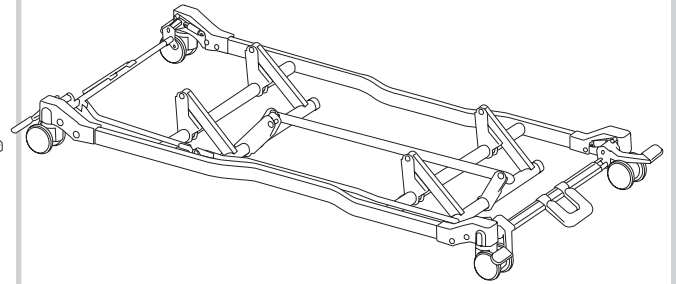


ベースフレーム

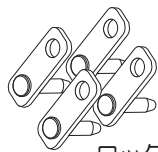
PP400-ZBZ-1/4

梱包 (1/4)

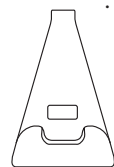
センターロック



取扱説明書
(保証書付)
(本書)



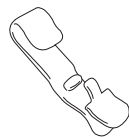
ロックプレート
：4個



ハロンバッグ用
フック



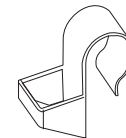
抜け止めピン
：1本



ナースコール
ホルダー



曲げ割りピン
：3本



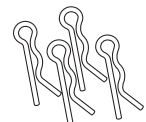
手元スイッチ
ホルダー



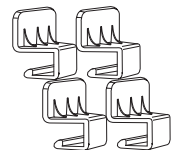
昇降用ピン
(銀色)：1本



ピン：2本



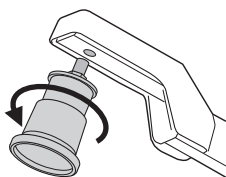
割りピン
：4本



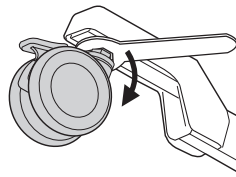
マットレスストッパー
：4個

「固定脚」ベースフレームに、別梱包の専用キャスターを取り付けて「4輪ロック」にすることができます。必ず、キャスターの取扱説明書をご覧ください。ベースフレームのみの状態で取り付けてください。

- ① 固定脚をベースフレームから取り外してください。

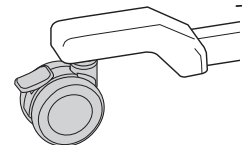


- ② 付属のスパナでベースフレームに4輪ロックキャスターを、しっかり取り付けてください。



緩みの無いように
しっかり取り付けて
ください

- ③ 同様に4箇所に取り付けてください。4箇所ともキャスターがしっかり取り付けられているか確認してください。

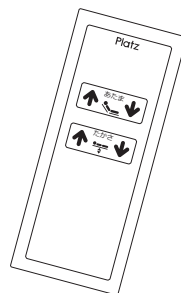
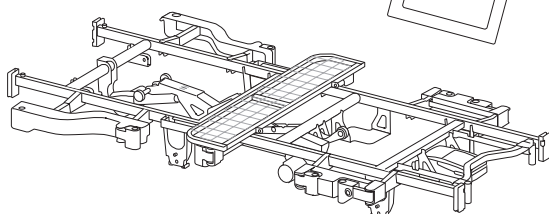


センターフレーム

PP400-2AZ-2/4

梱包 (2/4)

2モーター
ベーシックベッド

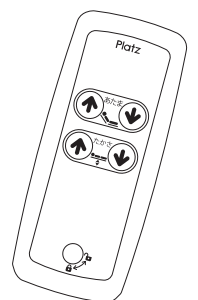
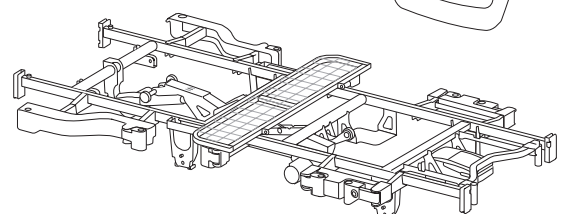


センターフレーム

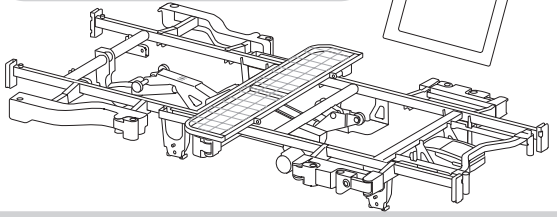
PP400-6AZ-2/4

梱包 (2/4)

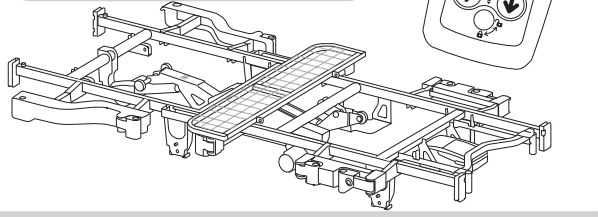
2モーター
ポジショニングベッド



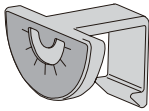
センターフレーム
PP400-3AZ-2/4
梱包 (2/4)
3モーター
ベーシックベッド



センターフレーム
PP400-7AZ-2/4
梱包 (2/4)
3モーター
ポジショニングベッド

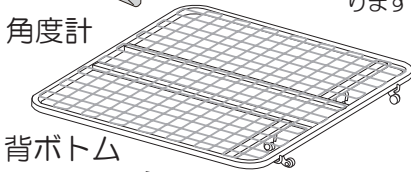


ボトムセット
PP400-RNZ-3/4
梱包 (3/4)
2・3モーター
ベーシックベッド

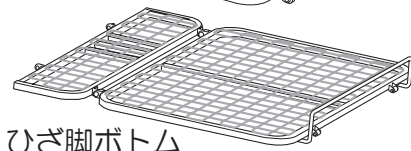


角度計

確認：ベーシックベッド
とポジショニングベッドで
取り付け部のサイズが異な
ります



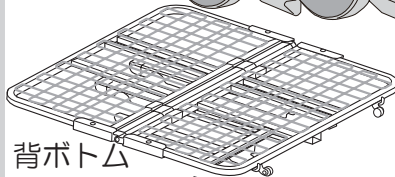
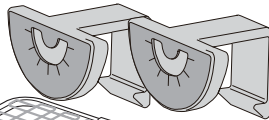
背ボトム



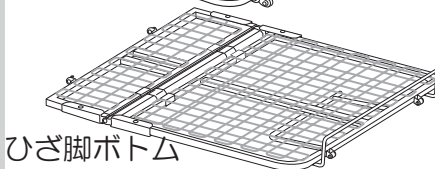
ひざ脚ボトム

ボトムセット
PP400-RAZ-3/4
梱包 (3/4)
2モーター
ポジショニングベッド

角度計



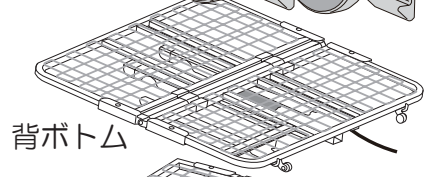
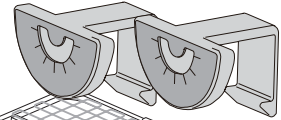
背ボトム



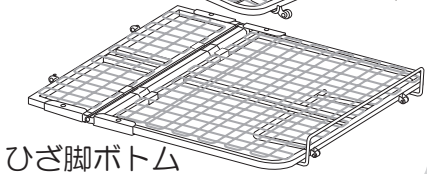
ひざ脚ボトム

ボトムセット
PP400-RKZ-3/4
梱包 (3/4)
3モーター
ポジショニングベッド

角度計

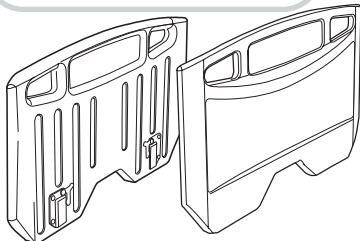


背ボトム

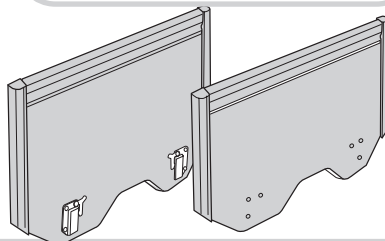


ひざ脚ボトム

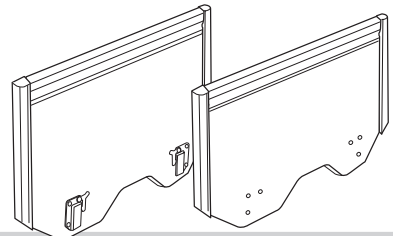
ボードセット
PP400-ACZ-4/4
梱包 (4/4)
樹脂<木目調>



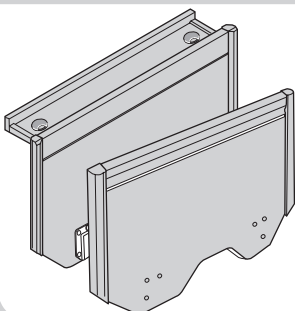
ボードセット
PP400-BFZ-4/4
梱包 (4/4)
木製フラット
<ダークブラウン>



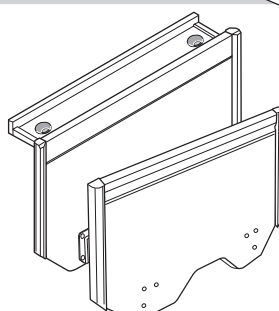
ボードセット
PP400-CFZ-4/4
梱包 (4/4)
木製フラット
<ライトブラウン>



ボードセット
PP400-BMZ-4/4
梱包 (4/4)
木製宮付
<ダークブラウン>



ボードセット
PP400-CMZ-4/4
梱包 (4/4)
木製宮付
<ライトブラウン>



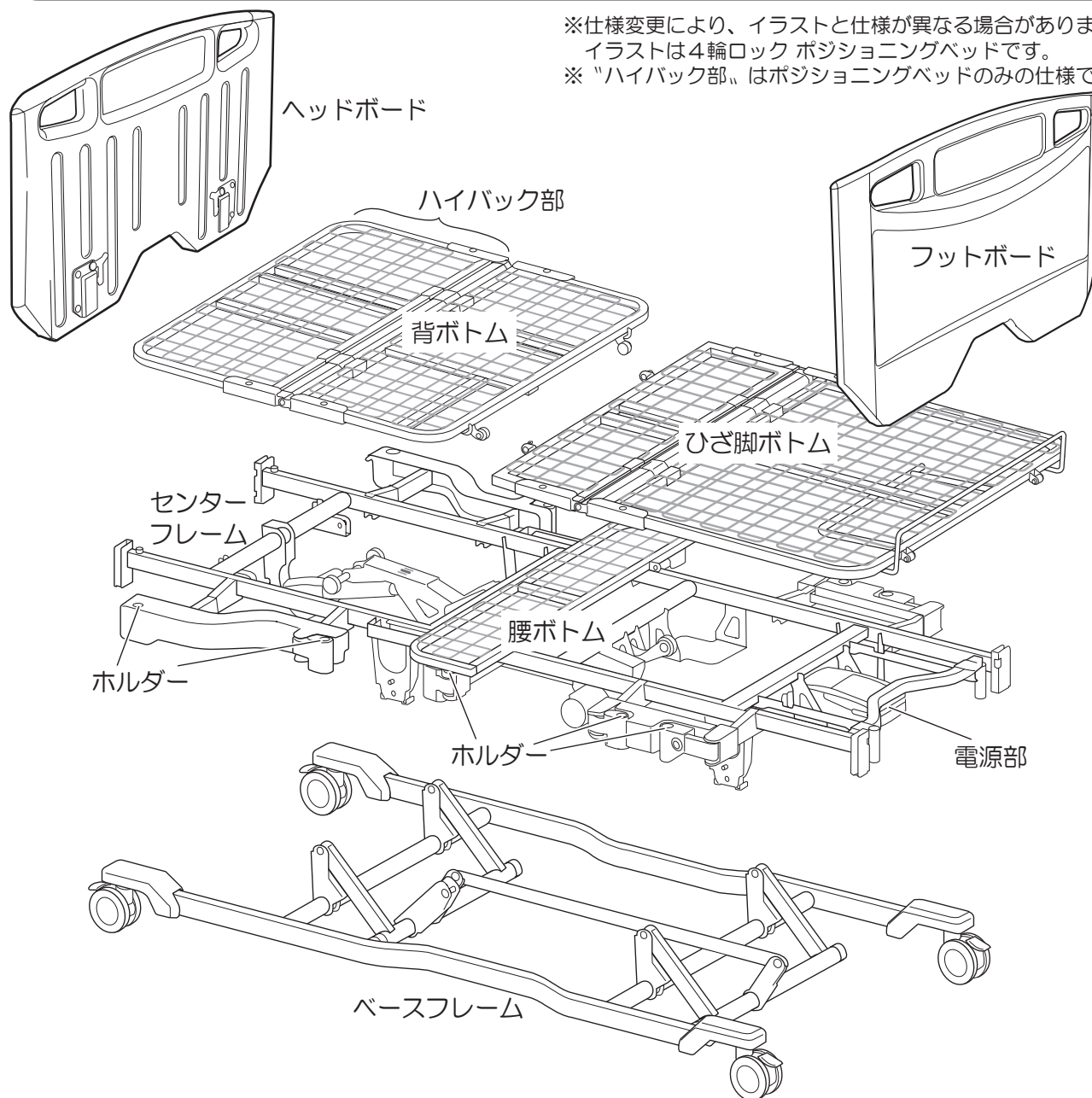
各部の名称

確認してください

各部の名称

手元スイッチ				
対応ベッド	2 モーター ベーシックベッド	2 モーター ポジショニング ベッド	3 モーター ベーシックベッド	3 モーター ポジショニング ベッド
手元スイッチ外観				

※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。
イラストは4輪ロック ポジショニングベッドです。
※ "ハイバック部" はポジショニングベッドのみの仕様です。





注意

組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください

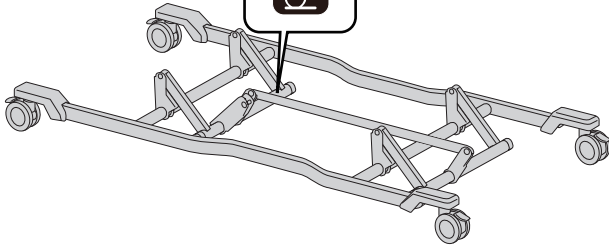
ベッドの組み立てかた

1

ベースフレームを準備します。頭側の位置を確認してください。

ベースフレーム

Head



センターフレームの取り付け

2-1

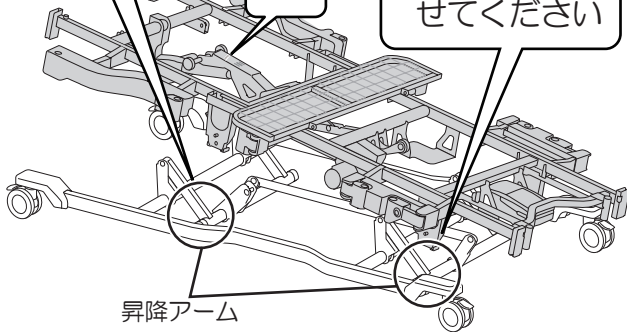
センターフレームを、ベースフレームの上に取り付けます。下図のようにセンターフレームの足側から先に昇降アームに載せ、次に頭側を昇降アームに載せてください。必ず Head シールで向きを確認してください。

センターフレーム

②次に頭側を載せてください

Head

①足側を先に載せてください



昇降アーム

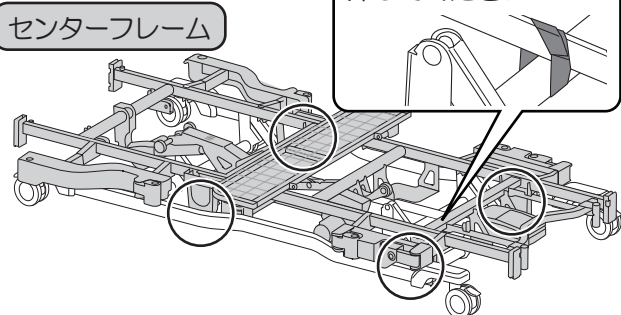
ロックプレートの取り付け

2-2

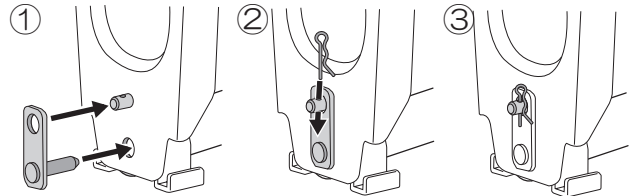
下図 4 箇所に、ロックプレートを取り付けてください。

センターフレーム

マジックテープを取り外してください



- ①ロックプレートを図①のように取り付けます。
- ②割りピンを挿し込みます。
- ③ 4 箇所とも図③のように取り付けられていることを確認してください。



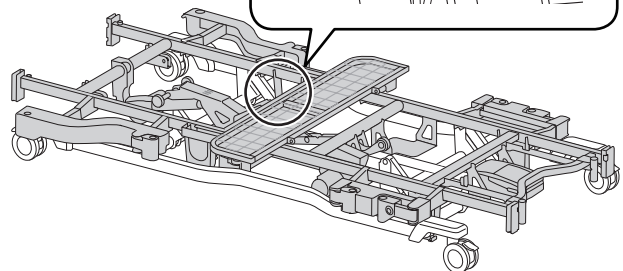
昇降用モーターの取り付け

2-3

昇降モーターのマジックテープを取り外します。

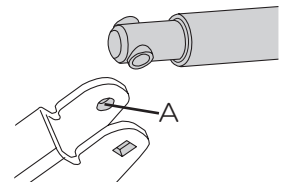
マジックテープ

センターフレーム

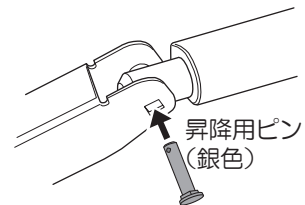


- ①昇降用ピン（銀色）と抜け止めピンを使用して昇降モーターを取り付けます。ベースフレームの A 部穴と昇降用モーターの穴位置を合わせてください。

昇降用モーター

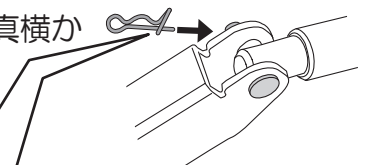


- ②昇降用ピン（銀色）を挿し込みます。



- ③抜け止めピンを真横から挿し込んで取り付けます。

矢印方向へ回転させながら抜け止めピンを挿し込んでください



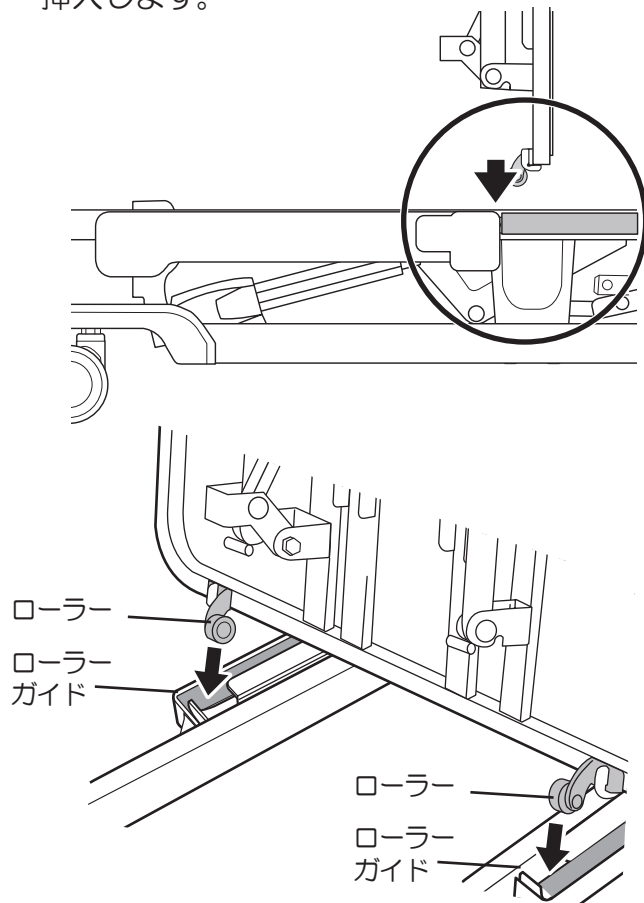
背ボトムの取り付け

3-1

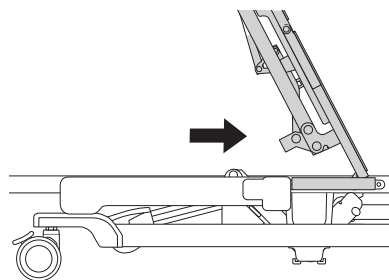
センターフレームに、背ボトムを取り付けます。

背ボトム

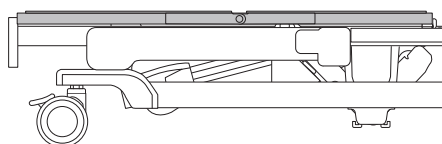
- ①背ボトムのローラーをローラーガイドに挿入します。



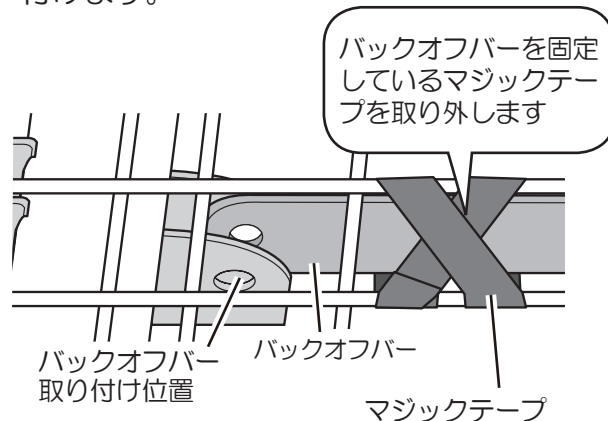
- ②背ボトムを傾けながら、矢印方向に動かします。



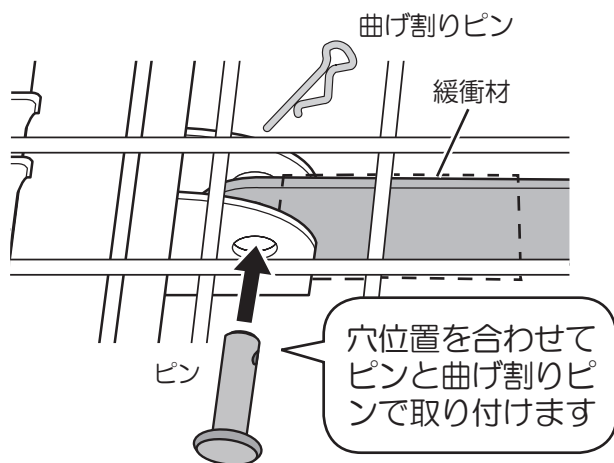
- ③背ボトムを静かに倒します。



- ④背ボトムを倒した状態でバックオーバー先端をピンと曲げ割りピンで背ボトムに取り付けます。



※分解時に必要ですので、外したマジックテープは保管してください。バックオーバーを取り外したまま昇降させないでください。



※左右のバックオーバーを2箇所とも、しっかり取り付けてください。

- ⑤バックオーバー先端の緩衝材を取り外してください。



確認

背ボトムがしっかり取り付けられているか確認してください

2・3モーターベーシックベッド、2モーターポジショニングベッドはP17の「ひざ脚ボトムに取り付け」「ヘッドボード、フットボードの取り付け」へ進んでください

3モーターポジショニングベッドのみ
背ボトムコードの取り廻しが必要です

背ボトムコードの取り廻し

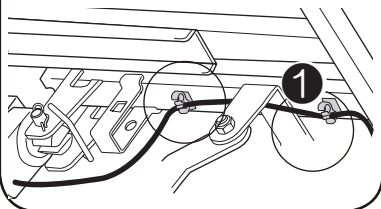
3-2

背ボトム

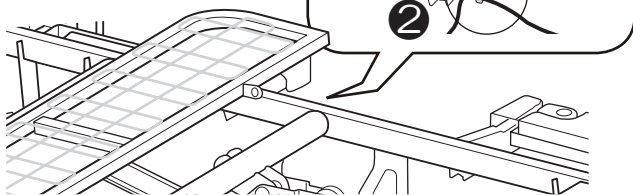
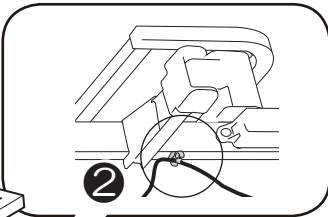


コードクリップ

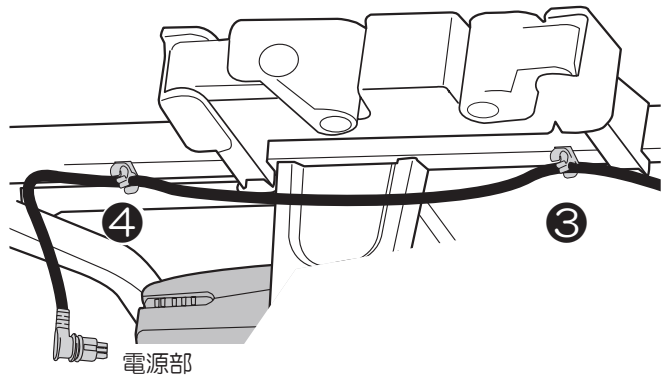
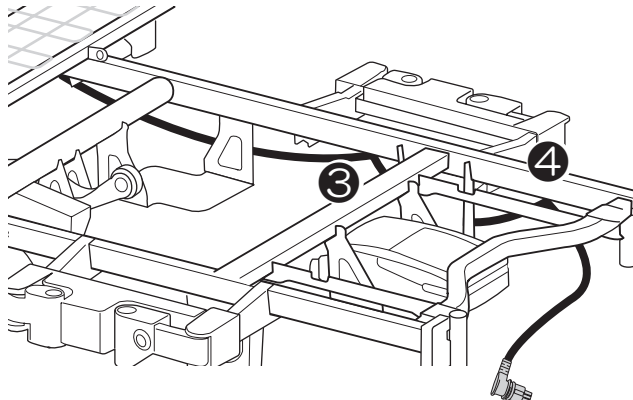
①: 背ボトムの裏側のコードクリップにコードが取り付けられているのを確認してください



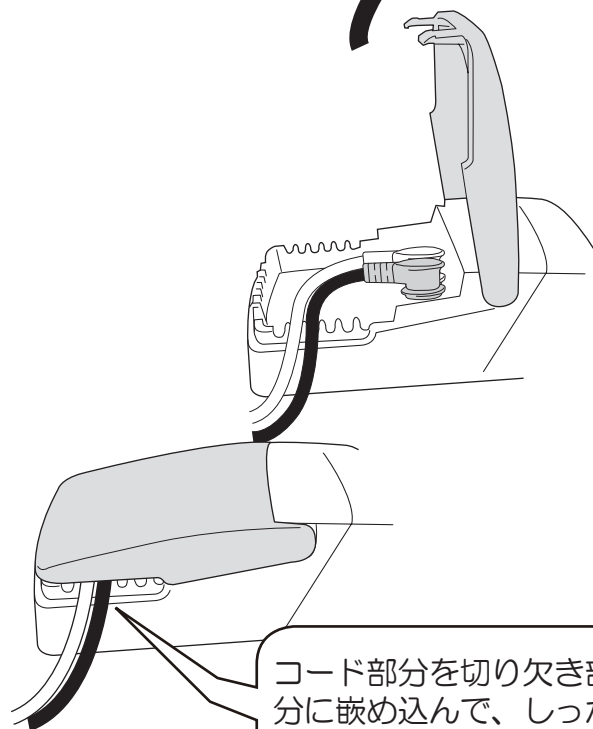
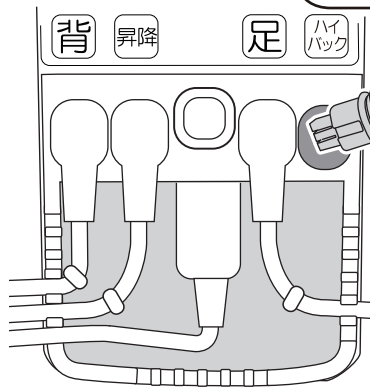
①が外れている場合は、図の様に取付けてください。その後、コードを②コードクリップに取り付けます。
※コードに取り付けられているシール位置に合わせてください。



③→④のコードクリップにコードを取り付けてください。



プラグを挿し込み、コード部分はシールを参照にして取り付け、切り欠き部分に嵌め込んでください



コード部分を切り欠き部分に嵌め込んで、しっかりふたを閉じてください

ベッドの組み立てかた

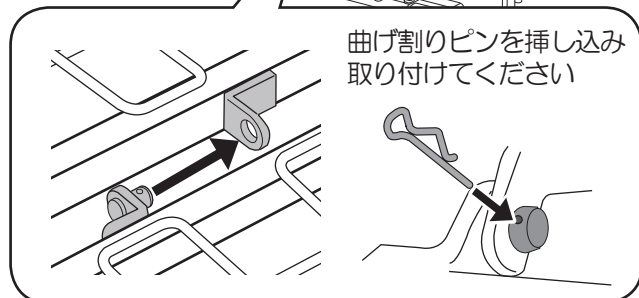
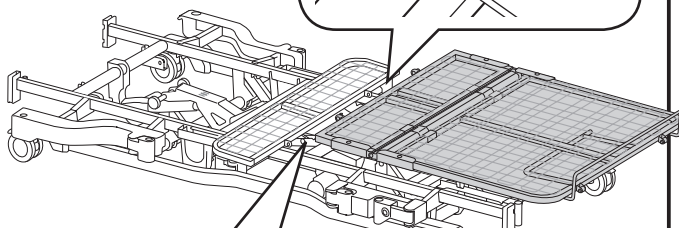
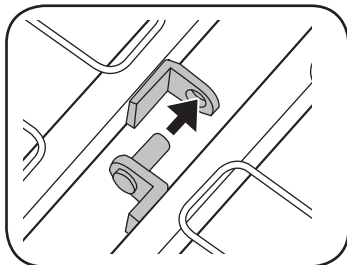
背ボトムコードの取り廻し(3モーターポジショニングベッドのみ)

全機種共通

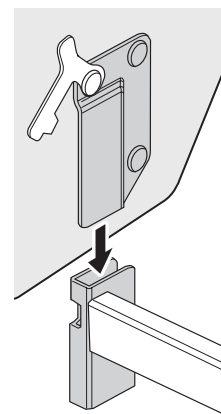
ひざ脚ボトムの取り付け

3-4

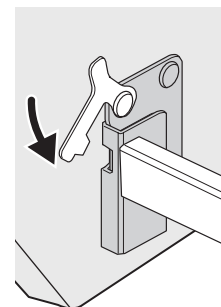
ひざ脚ボトム



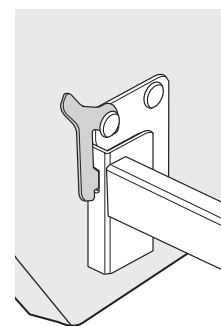
①センターフレームの取り付け金具に真上から挿し込みます。



②ボード側の留め具をセンターフレームの取り付け金具の凹部に挿し込みます。



③反対側も同じように取り付けてください。

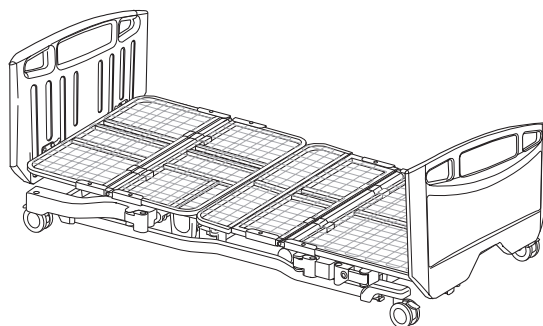
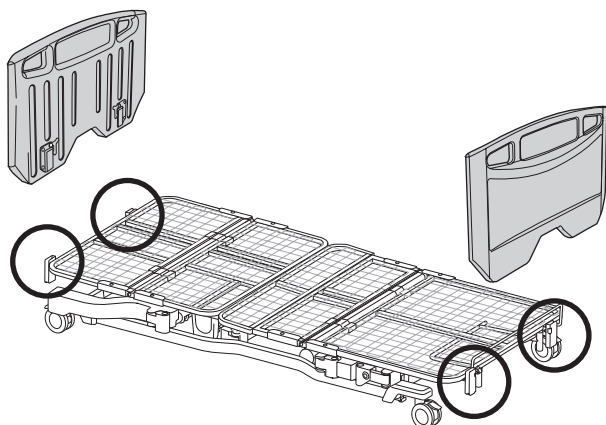


ヘッドボード、フットボードの取り付け

4

ヘッドボード、フットボードを取り付けます。

ヘッドボード
フットボード



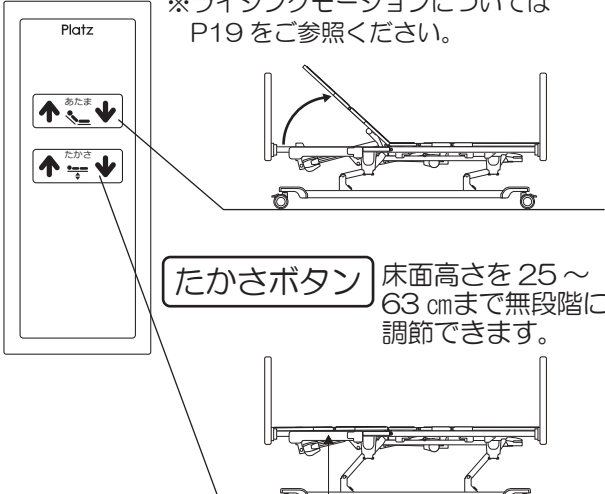
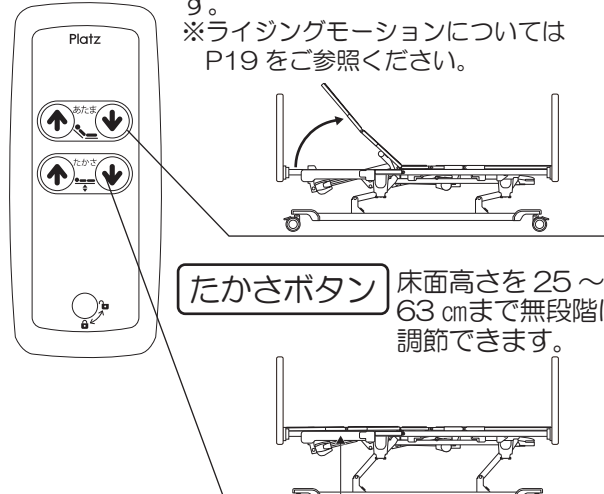
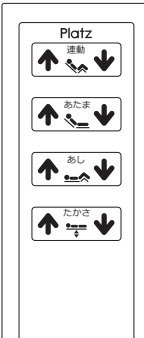
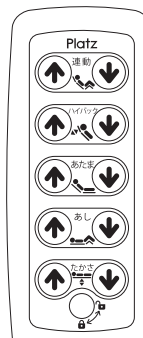
確認

ヘッドボード、フットボードともしっかり取り付けられているか確認してください

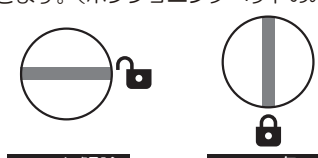
ベッドの組み立てかた
ひざ脚ボトム / ヘッドボード、フットボード

手元スイッチの使いかた

- ベッドの背ボトムの角度やベッド全体の高さを手元スイッチ操作で無段階に調節できます。手元スイッチのボタンを押すと作動し、ボタンを離すとその位置で停止します。使いやすい位置まで作動させてベッドをお使いください。

2モーターベーシックベッド	2モーターポジショニングベッド
<p>あたまボタン 背ボトムの角度を約70°・ひざ角度を最大約22°まで無段階に調節できます。 ※ライジングモーションについてはP19をご参照ください。</p>  <p>たかさボタン 床面高さを25～63cmまで無段階に調節できます。</p>	<p>あたまボタン 背ボトムを最大約70°、背上部の角度を最大約20°・ひざ角度を最大約22°まで無段階に調節できます。 ※ライジングモーションについてはP19をご参照ください。</p>  <p>たかさボタン 床面高さを25～63cmまで無段階に調節できます。</p>
3モーターベーシックベッド	3モーターポジショニングベッド
<p>連動ボタン 背上げ・ひざ上げの連動ができます。</p>  <p>あたまボタン 背ボトムを約70°まで無段階に調節できます。</p> <p>あしボタン ひざボトムの角度約22°まで無段階に調節できます。</p> <p>たかさボタン 床面高さを25～63cmまで無段階に調節できます。</p>	<p>連動ボタン 背上げ・ひざ上げ・ハイバックの連動ができます。</p>  <p>あたまボタン 背ボトムを約70°まで無段階に調節できます。</p> <p>ハイバックボタン 背上部の角度を約20°まで無段階に調節できます。</p> <p>あしボタン ひざボトムを約22°まで無段階に調節できます。</p> <p>たかさボタン 床面高さを25～63cmまで無段階に調節できます。</p>

ロックボタン ロックボタンを「硬貨」等で回転させると手元スイッチの操作をロックできます。(ポジショニングベッドのみ)



ロック解除 ロック

警告

- ⚠ ベッドを一定の期間使用しない場合や、介護者が長時間ベッドから離れる場合は電源プラグを抜いてください。誤操作による事故の恐れがあります。
- ⚠ 操作は必ずベッドに寝た状態で行ってください。ベッドに立った状態や座った状態での操作は怪我をする恐れがあり危険です。
- ⚠ 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。手元スイッチやモーターの故障の原因になります。

手元スイッチの使いかた

ライジングモーションについて

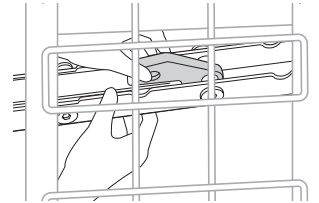
ライジングモーションの説明（2 モーターベーシックベッド / 2 モーターポジショニングベッド）

ライジング
モーション
の目的

※どの角度においても背とひざの角度は 90° 以上のため、腹部圧迫を軽減します
※背ボトムとひざボトムを連結させてリクライニング動作で背上げ時のお尻のスレを防止します

背あし連動 / 背のみ の切り替え

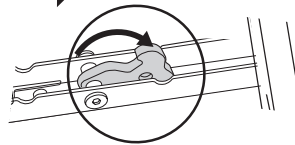
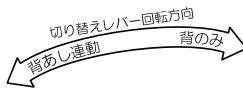
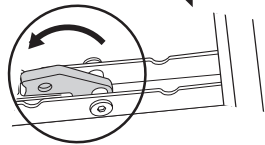
- ①手元スイッチを使い背ボトム、ひざ脚ボトムを完全に下げます。
- ②電源コードを抜きます。
- ③腰ボトム下に「背ひざ連結レバー」があります。
- ④「背あし連動」か「背のみ」を選び、つまんだレバーが止まるまで倒します。



背あし連動

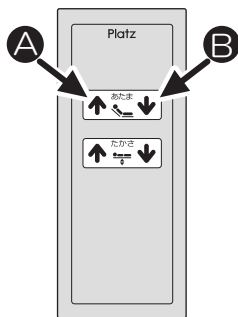
レバー操作で切り替えることができます

背のみ



- ⑤電源コードを挿してください。
- ⑥手元スイッチを操作し、正しく切り替えられたか確認してください。

2 モーターベーシックベッドの連動動作

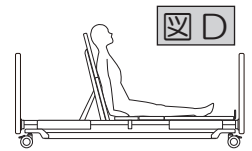
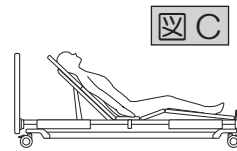
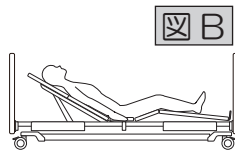
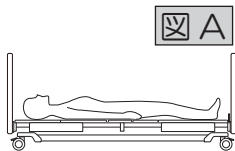


背を上げる場合

- ①A を押し続けることにより
- ①背、ひざが上がり始めます。
 - ②背が 30°、ひざが 22° になるまで上がり続けます。(図 B)
 - ③背が上がり続けます。(図 C)
 - ④背が 70° まで上がり、ひざは水平になります。(図 D)

背を下げる場合

- ①B を押し続けることにより
- ①背が下がり、ひざが上がり始めます。(図 C)
 - ②背が 30° になるまで下がり、ひざが 22° になるまで上がります。(図 B)
 - ③背が下がります。
 - ④背とひざが水平になります。(図 A)



3 モーターベーシックベッドの連動動作

背を上げる場合

- 連動ボタン A を押し続けることにより
- ①背とひざが同時に上がり始めます。
 - ②背が 70° になります。(図 B)

背を下げる場合

- 連動ボタン B を押し続けることにより
- ①背とひざが同時に下がり始めます。
 - ②背とひざが水平になります。(図 A)

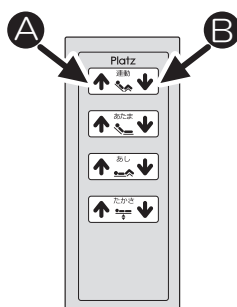


図 A

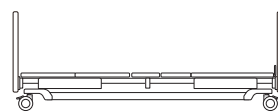
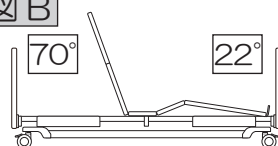
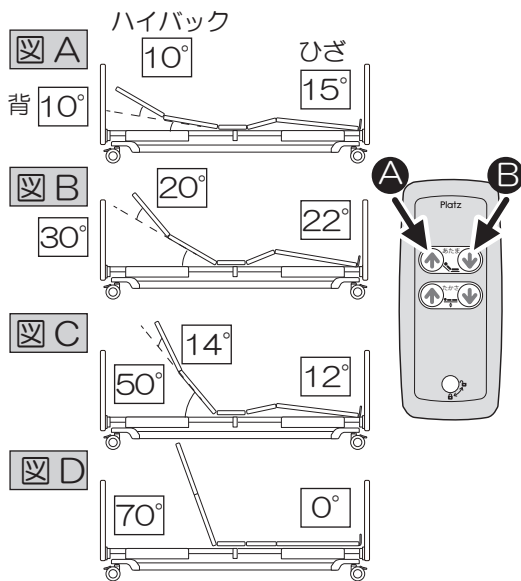


図 B



2 モーターポジショニングベッドの連動動作

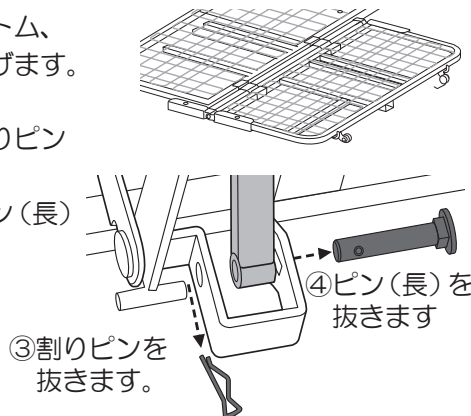


背を上げる場合	背を下げる場合
<p>あたまボタン A を押し続けることにより</p> <p>①ハイバックと背とひざが上がり始めます。(図 A)</p> <p>②背が上がるとともにハイバックが 20°、ひざが 22° になるまで上がります。(図 B)</p> <p>③その後、ひざが下がり始めハイバックも下がり始めます。(図 C)</p> <p>④ひざとハイバックが 0° になり背が 70° になります。(図 D)</p>	<p>あたまボタン B を押し続けることにより</p> <p>①背が下がり始め、次にハイバックとひざが上がり始めます。(図 C)</p> <p>②背が下がるとともにハイバックが 20°、ひざが 22° になるまで上がります。(図 B)</p> <p>③ハイバック、ひざが下がり始めます (図 B)</p> <p>④ハイバック、背、ひざが水平になります。(図 A)</p>

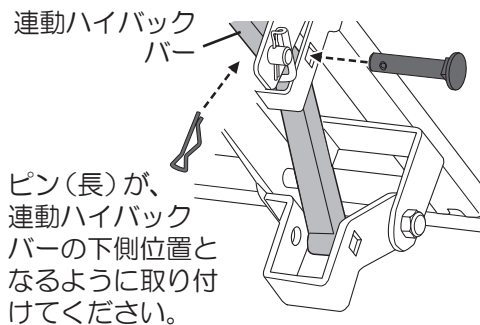
※ハイバックの角度は背ボトムを基準にしたものです。

連動ハイバック機能の連動解除 (2 モーターポジショニングベッド)

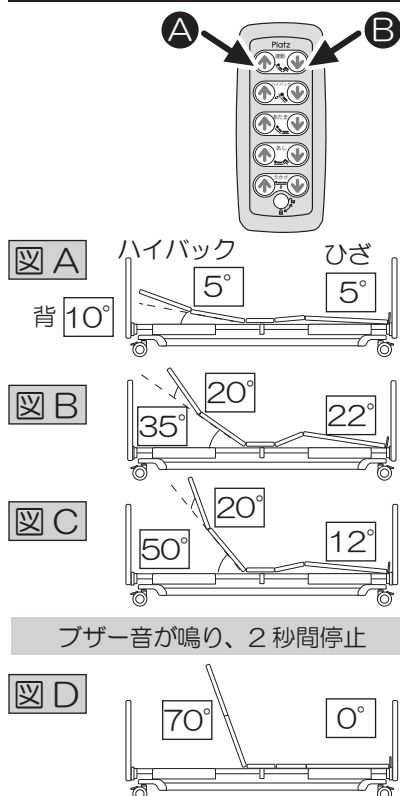
- ①手元スイッチを使い背ボトム、ひざ脚ボトムを完全に下げます。
- ②電源コードを抜きます
- ③背ボトムを立ち上げて割りピンを抜きます。
- ④背ボトムを立ち上げてピン(長)を抜きます。



※取り外したピン(長)と割りピンは下記に取り付けて保管してください。



3 モーターポジショニングベッドの連動動作



背を上げる場合	背を下げる場合
<p>連動ボタン A を押し続けることにより</p> <p>①ハイバックと背とひざが上がり始めます。(図 A)</p> <p>②背が上がるとともにハイバックが 20°、ひざが 22° になるまで上がります。(図 B)</p> <p>③その後、ひざが下がり始めます。 ※図 C の位置でブザー音が鳴り、2 秒間停止します。</p> <p>④ひざとハイバックが 0° になり背が 70° になります。(図 D)</p>	<p>連動ボタン B を押し続けることにより</p> <p>①背が下がり始め、ハイバックとひざが上がり始めます。</p> <p>②背が下がるとともにひざが 22° になるまで上がります。(図 B)</p> <p>③ハイバックと背とひざが下がり続けます。(図 A)</p> <p>④ひざが水平になります。</p>

※ハイバックの角度は背ボトムを基準にしたものです。

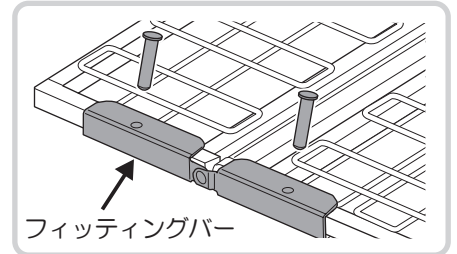
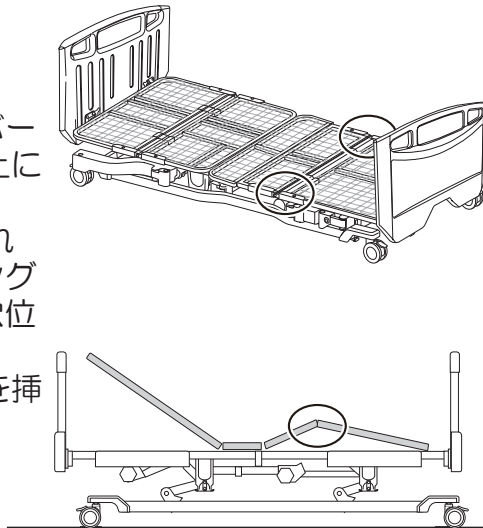
ブザー音が鳴り、2 秒間停止

フィッティングバーの設定(ポジショニングベッドのみ)

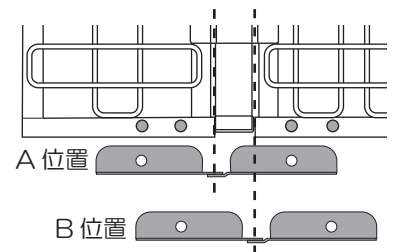
フィッティングの目的 利用者のひざの位置に合わせて脚ボトムを2段階に調整することができるため、ベッド上でのズレを軽減します。

フィッティングバーの調節方法

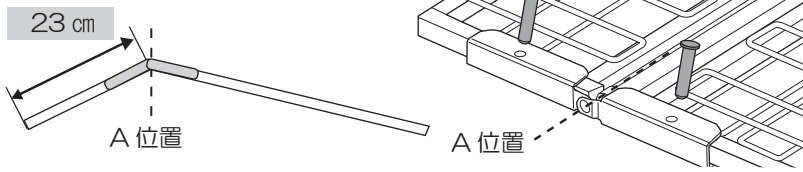
- ①両側のフィッティングバーのピンそれぞれ2本を上を外します。
- ②A位置、B位置のいずれかを選び、フィッティングバーをスライドさせて穴位置を合わせます。
- ③それぞれ2箇所ピンを挿入します。



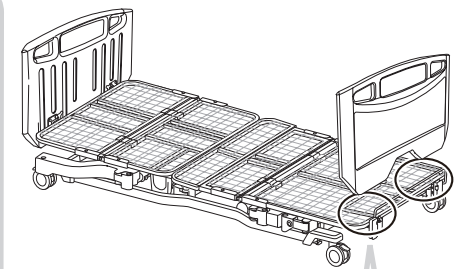
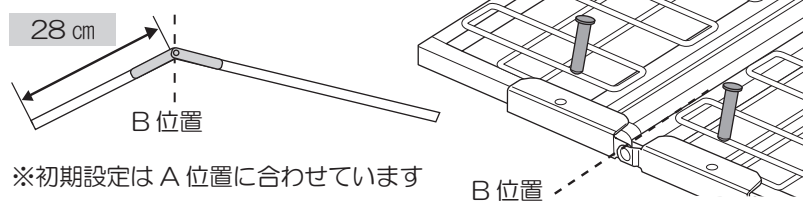
※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください。



A位置：適応身長目安 175 cm未満の方



B位置：適応身長目安 175 cm以上の方

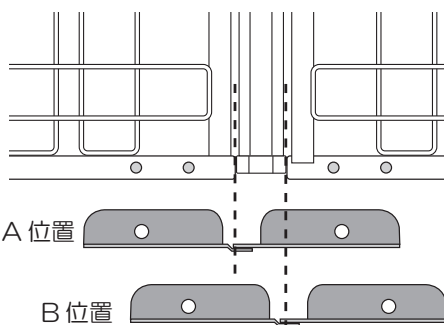


※フィッティングバーの切り換え後は、ローラーがパイプの上に確実に載っていることを確認してください。

ハイバックサポートのフィッティング

ポジショニングベッドは、ひざ位置同様にハイバックサポートの位置を2段階に調整することができます。ご利用者の身長や症状に合わせて調整してください。※初期設定はB位置(腰ボトム寄り)に合わせています。

※フィッティングバーの間接部を下図の位置に合わせてください



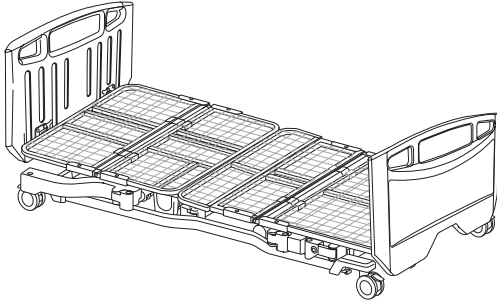
確認

両側のピンが同じ位置に挿されているか確認してください

ベッドの分解方法

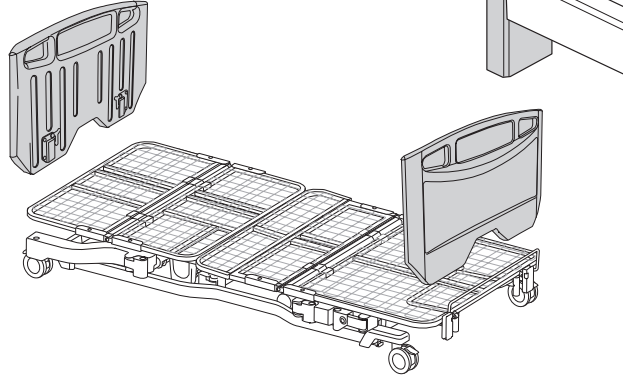
1

ボトムを水平に戻し、背・ひざ・昇降を一番下まで下げます。



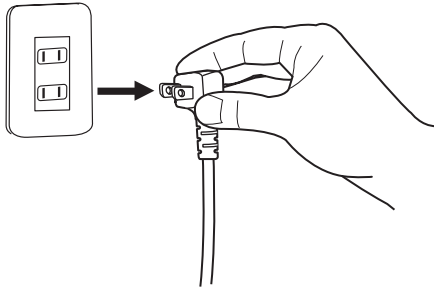
②センターフレームの取り付け金具から取り外します。

※移乗介助、頭部治療、上肢、下肢訓練などの際にもヘッドボード・フットボードを取り外して頂くことが可能です。



2

電源プラグを抜きます。



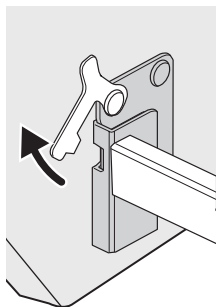
注意

必ず電源プラグのプラグ部をお持ちになり、コンセントから抜いてください。コードを引っ張ると、断線の原因になります。

3

ヘッドボード、フットボードをセンターフレームから取り外します。

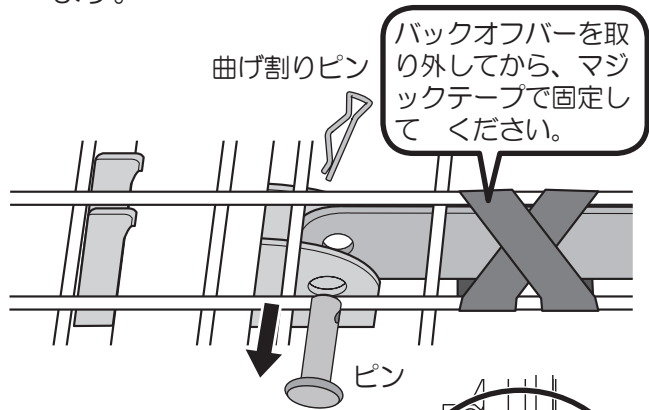
①ボード側の留め具を、センターフレームの取り付け金具から外します。



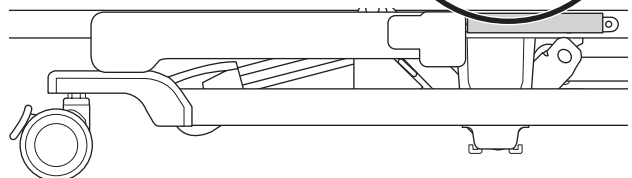
4

センターフレームから背ボトムを取り外します。

- ①バックオーバーから曲げ割りピンとピンを外し、バックオーバーを取り外してください。
- ②バックオーバーをマジックテープで固定します。



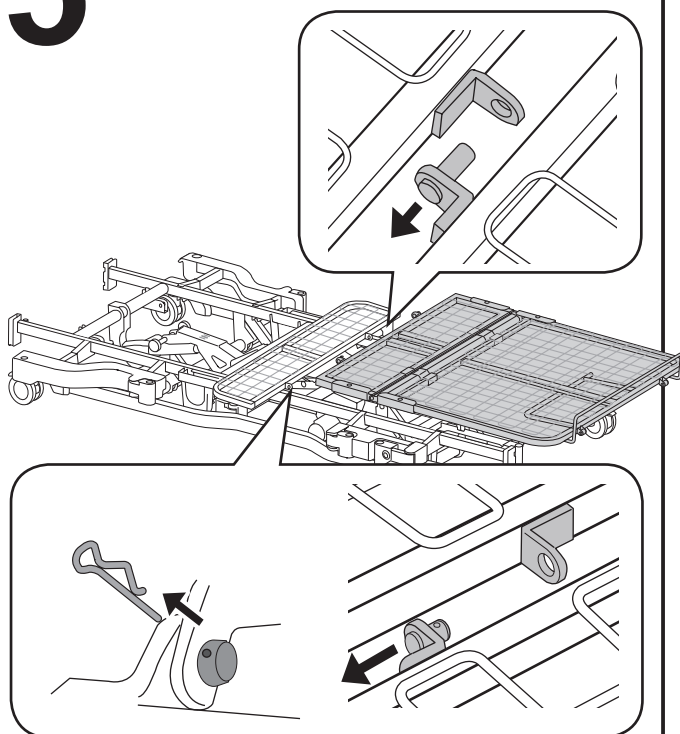
背ボトムのローラーをローラーガイドから取り外してください。



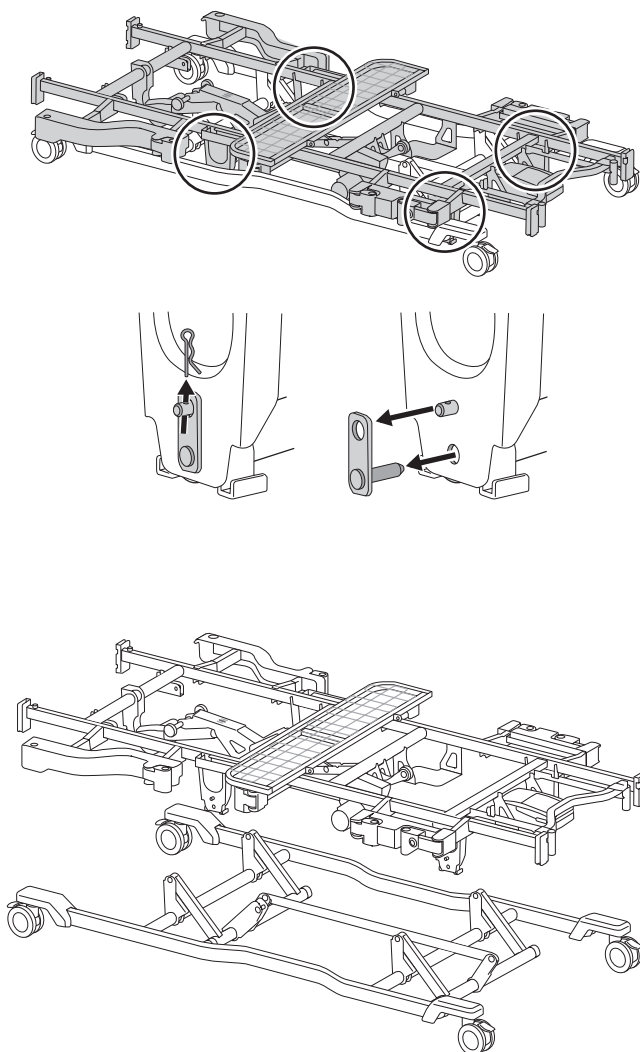
ベッドの分解方法

5

センターフレームからひざ脚ボトムを取り外します。



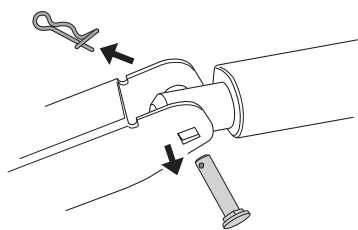
②下図 4箇所ロックプレートと割りピンを外し、センターフレームを取り外してください。



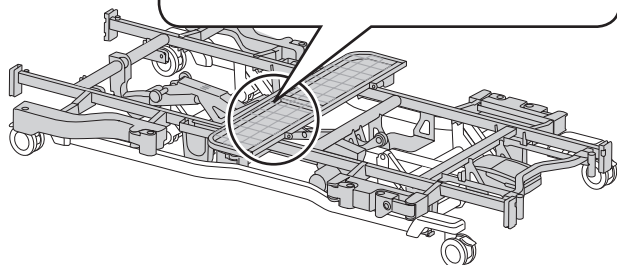
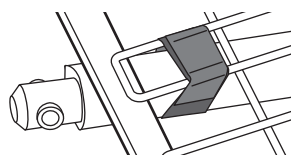
6

ベースフレームからセンターフレームを取り外します。

①昇降モーターから抜け止めピンを外し、昇降用ピン（銀色）を抜きます。



マジックテープで、昇降モーターを腰ボトムに固定します。



故障かな…！？

商品が動かないときは、下記項目を確認してください

症状	確認していただきたいこと	処置
商品が動かない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント(AC100-240V)に挿し込んでください
	延長コードのプラグが抜けていませんか？	延長コードのプラグが抜けていないか、延長コードに故障がないかを必ず確認してください
	電源プラグが破損していませんか？	販売店または弊社にご相談ください
	手元スイッチ、またはモーターのコードが抜けていませんか？	手元スイッチ、およびモーターのコネクタの挿入口に挿し込んでください
	ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーを確認してください

手元スイッチのリセット(3モーターポジショニングベッドのみ)

症状

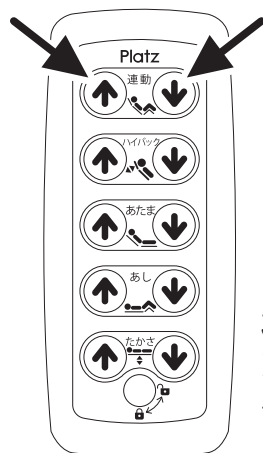
ベッドが動かない。

方法

手元スイッチの下記ボタン2個を同時に長押ししてください。

ブザーが5秒間鳴ります。

次に、全てのモーターを縮めた後、ベッドが正しく動くことを確認してください。



3モーター
ポジショニングベッド
手元スイッチ

適合周辺機器

サイドレール	PA505-96/PA505-75/PA505-44 BG-96J/BG-75J/PA500-FU44
ベッド用グリップ	PF500-116/PZR-AT116J/PG02-116AT/ PG03-116M
ハンドグリップ	PG04-75
マットレス	PKM-E80BR/PKM-9080/PD503-A9008/ PM09-A9008/PM11-A9008/PM12-A9008/ PM06-9003 もしくは下記サイズ、質量を満たす物 サイズ：幅 88～91 cm×長さ 190～192 cm 厚 さ：最大厚 18 cm以下 最小厚 7 cm以上 ※ BG-96J、BG-75J、PA500-FU44 を使用する際には 最大厚 16 cm以下 質 量：34 kg以下
オーバーテーブル	PGT-400LM
サイドテーブル	PZT-840
延長脚	PDP-70G/PDP-140G ※センターロックへの取り付けはできません ※安全のため、取り付けできる延長脚は 1 本までです
離床センサー	PW02 シリーズ
フットライト	PL01-5V ※変換アダプター付電源コードは、「PL01-L」を 使用してください。
バッテリー	PE06-BA19

保管について

長期保管 する場合

長期間ベッドをご使用にならない場合は下記にご注意ください。
○高温、多湿、低温、乾燥、ほこりの多い場所を避けて保管してください。
○取扱説明書は大切に保管してください。

組み立てた状態 でベッドを保管 する場合

○背ボトム、ひざボトムを水平にしてください。
○ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
○ベッドを壁に立て掛けたり横倒しにせず、床に水平に置いて保管してください。
○電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源コードをはさんだり踏んだりしない場所に保管してください。

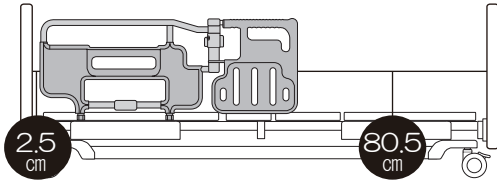
分解してベッド を保管する場合

○ベッドの分解は取扱説明書に従って分解してください。
○使用を再開する場合は、取扱説明書に従って正しく組み立ててください。

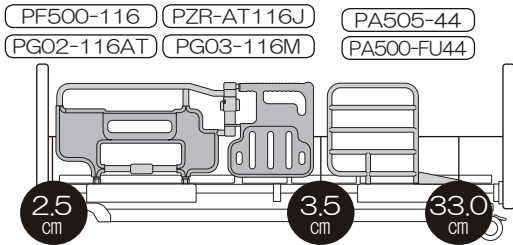
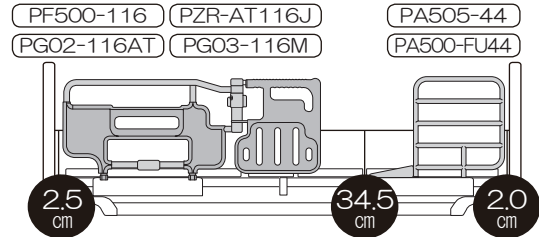
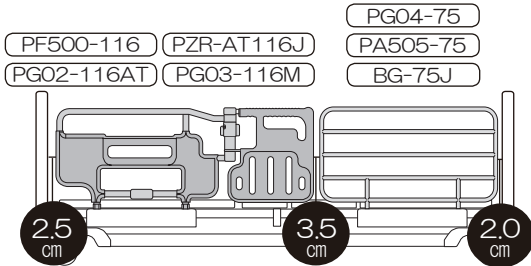
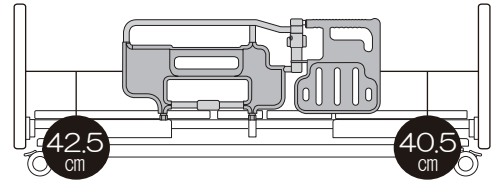
レールの組み合わせ

●ベッド用グリップのみ、ベッド用グリップとサイドレールの組み合わせ

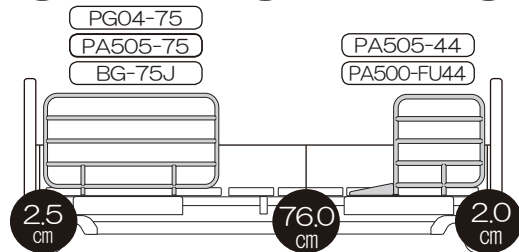
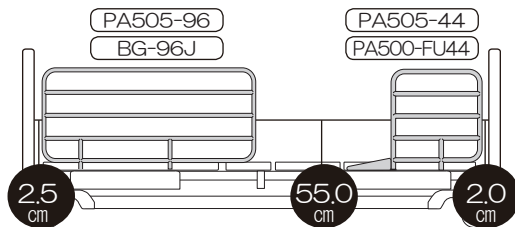
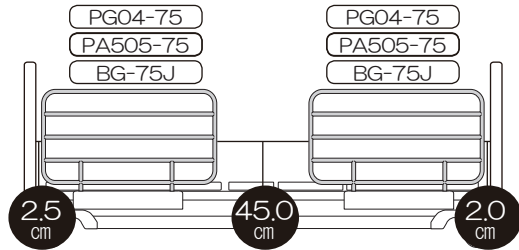
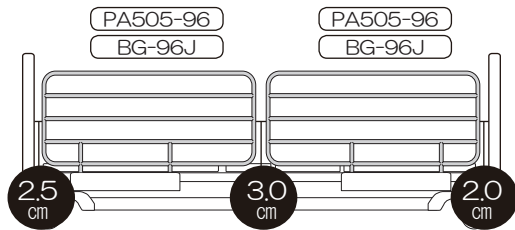
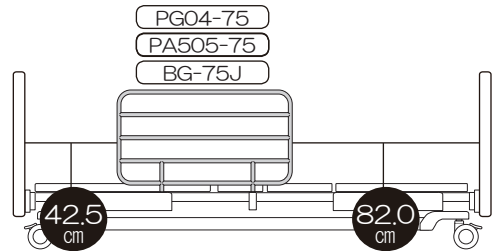
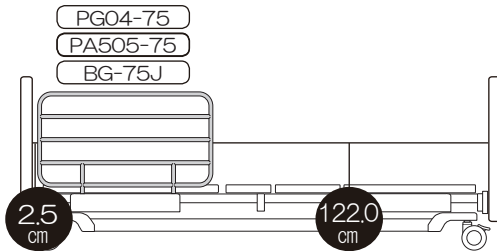
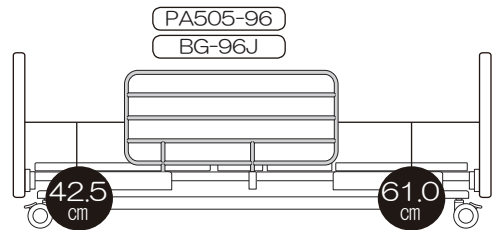
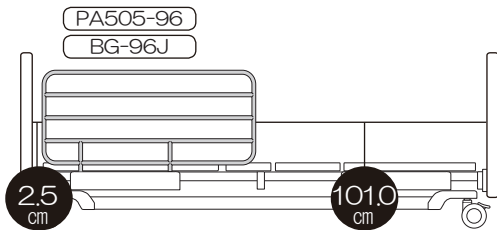
PF500-116 PZR-AT116J
PG02-116AT PG03-116M



PF500-116 PZR-AT116J
PG02-116AT PG03-116M

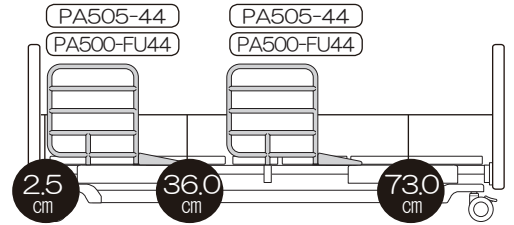
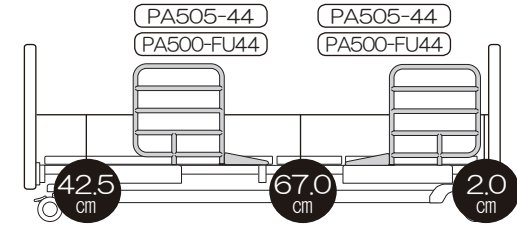
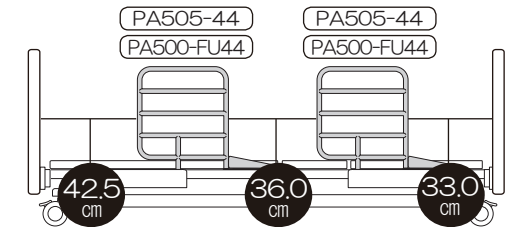
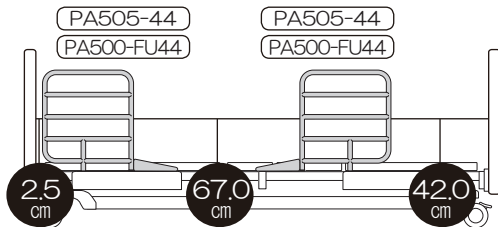
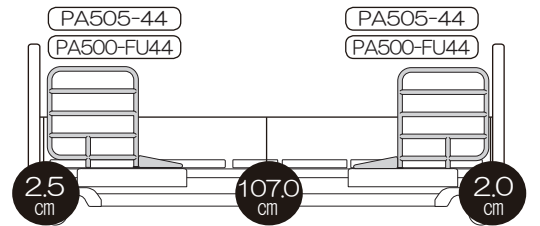
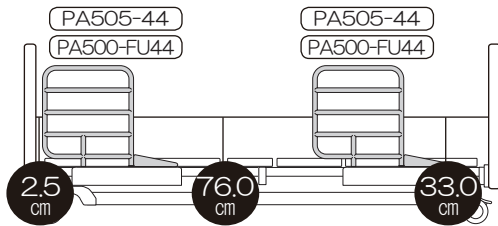
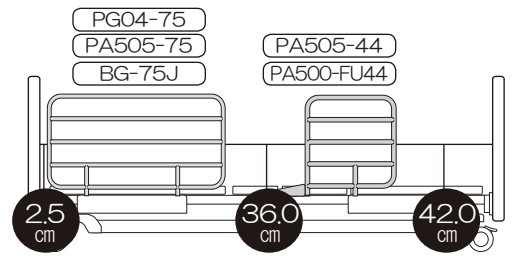
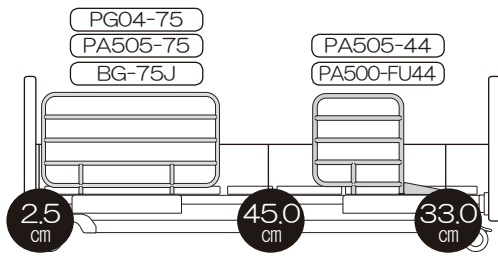


●サイドレール単体、サイドレールとサイドレールの組み合わせ



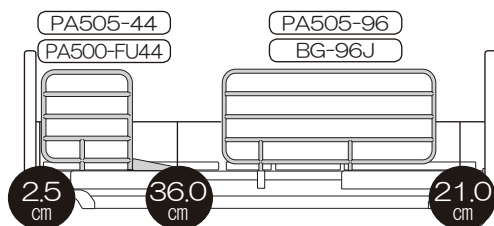
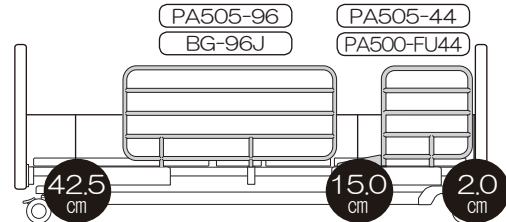
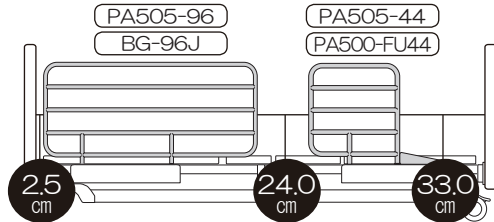
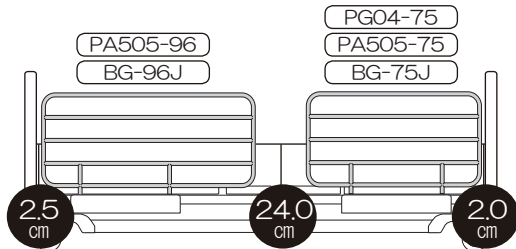
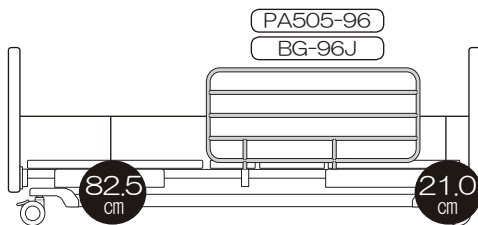
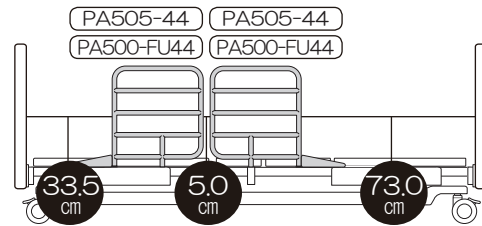
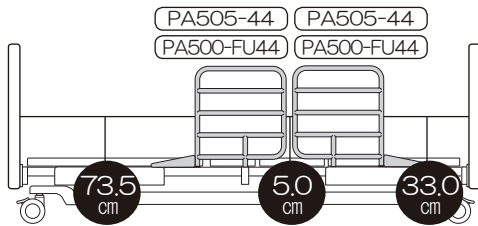
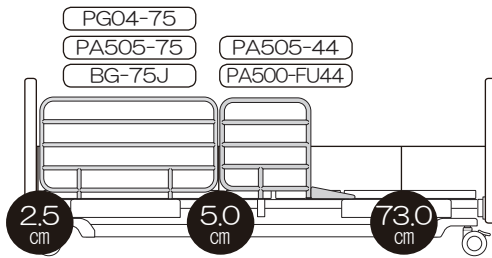
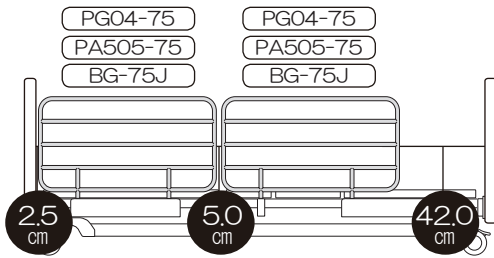
レールの組み合わせ

●サイドレールとサイドレールの組み合わせ



● 誤った組み合わせ

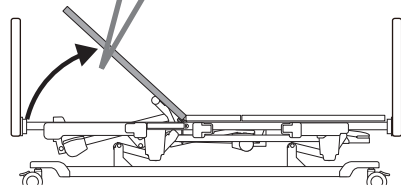
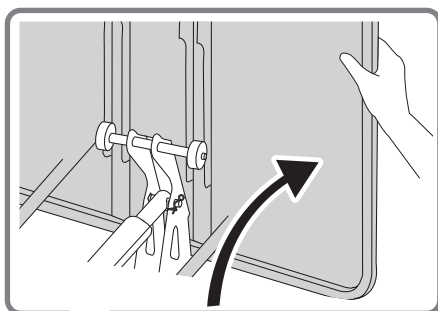
下記の誤った組み合わせでご使用になると、意図せぬ隙間の発生により怪我をする恐れがあります。



停電時の背下げ方法

※作業時は、必ずご利用様はベッドから降りていただき作業を行ってください。
 ※電源プラグはコンセントから抜いてください。※危険防止のため、作業は2人以上で行ってください。

①ご利用様と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えて行ってください。

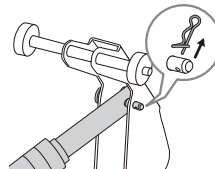


警告

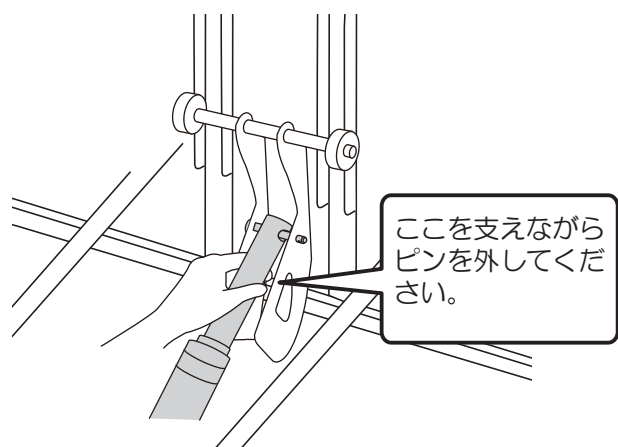
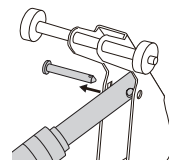
安全のため作業は2人以上で行ってください

②背上げモーター先端のピンを外してください。

ピン先端の穴から抜け止めピンを抜きます。

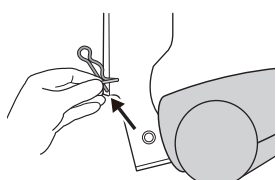
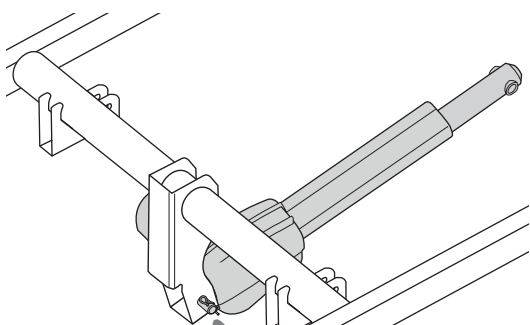


モーターからピンを抜きます。

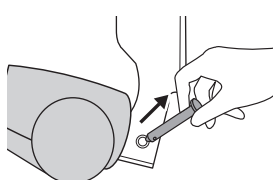


ここを支えながらピンを外してください。

③背上げモーター根元側のピンと割りピンを外してください。



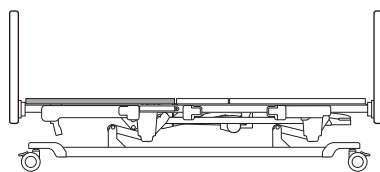
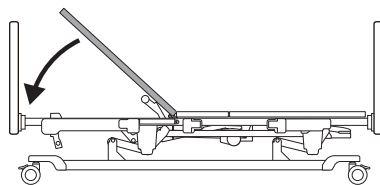
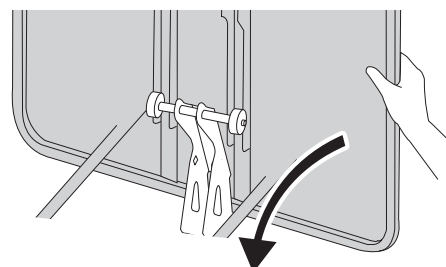
ピン先端の穴から抜け止めピンを抜きます。



ピンを抜きます。

④背上げモーターをヘッドフレームから外します。

⑤背ボトムを下ろします。

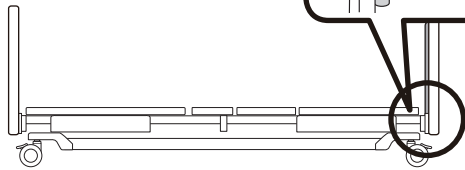
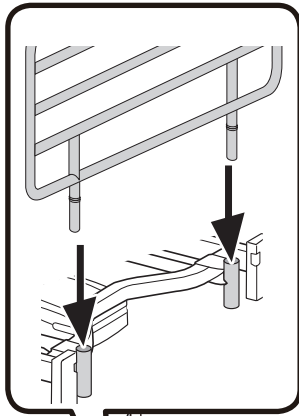


電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。
 外したピンと抜け止めピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。
 ※停電時はオプションのバッテリーを使用して、背下げをおこなうことができます。

サイドレール収納ホルダー / 点滴棒取り付け穴

センターフレーム足側にサイドレール収納ホルダーがあります。サイドレールを使用しない時はサイドレールを挿して収納できます。

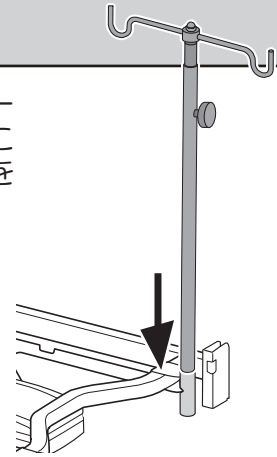
※「点滴棒取り付け穴」と「サイドレール収納ホルダー」は兼用です。



サイドレール収納ホルダーに、点滴棒を取り付けることにより点滴バッグなどを掛けることができます。

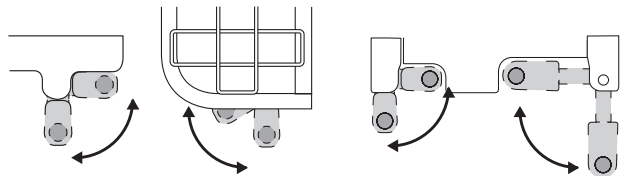
⚠ 注意

点滴用のチューブなどをベッドの隙間などにはさまないように注意してください。チューブなどが破損・変形する恐れがあります。



収納式ホルダー

片側4箇所のホルダーが回転式で収納ができ、車椅子への乗り降り等を楽に行うことができます。

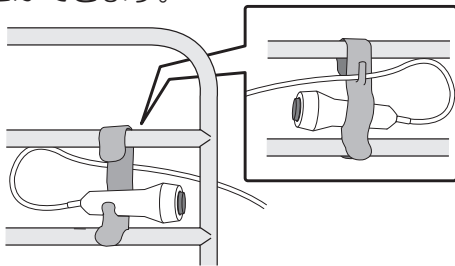


⚠ 注意

サイドレールホルダーに挿したサイドレールに手をつかないでください。転倒や怪我をする恐れがあります。

ナースコールホルダー兼万能フック

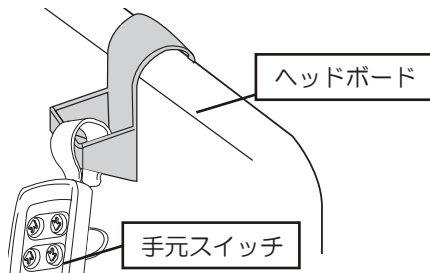
ナースコールホルダーは、サイドレールに取り付けることができます。



手元スイッチホルダー

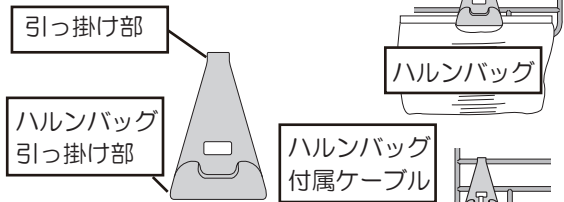
ヘッドボードやフットボードに取り付け、手元スイッチを引っ掛けることができます。

※手元スイッチホルダーは、ベッドの外側に手元スイッチを引っ掛けるように取り付けてください。



ハルンバッグ用フック

ハルンバッグ用フックはハルンバッグを取り付けるためのフックです。サイドレールに取り付けて使用します。



サイドレールを使用しない場合はホルダーにも取り付けることができます。

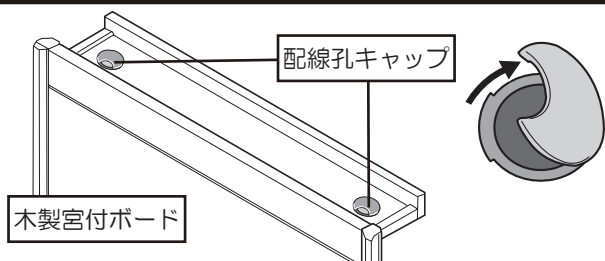


⚠ 注意

ハルンバッグを取り付けるため以外には使用しないでください。ハルンバッグを使用しない時はフックを取り外してください。

木製宮付ボード 配線孔キャップ

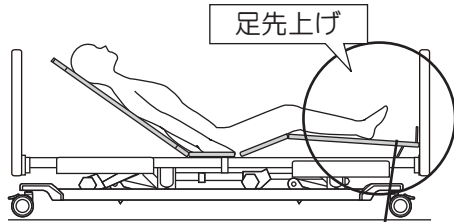
木製宮付ボードには2箇所の配線孔があります。必要に応じて、コードやケーブルを通してご使用ください。



選べるつま先（ポジショニングベッドのみ）

足のむくみ等の軽減に、「つま先サポートバー」の位置で「足先上げ」「足先下げ」が選べます

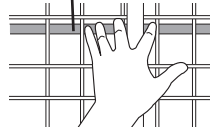
「足先上げ」設定のしかた



つま先サポートバー

※脚ボトムを完全に降ろした状態にしてください

- ①「足先下げ」設定のしかたの①図の箇所の脚ボトムのネットの隙間から、つま先サポートバーをしっかりと押さえて、脚ボトム裏から外します。



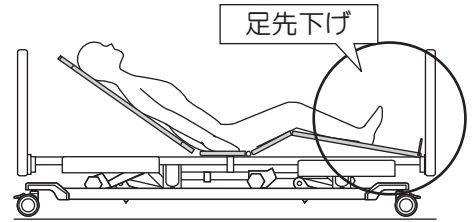
つま先サポートバー

- ②つま先サポートバーがフットフレームの溝に入ったことを確認してください。



- ③このまま「ひざ上げ」をします。

「足先下げ」設定のしかた

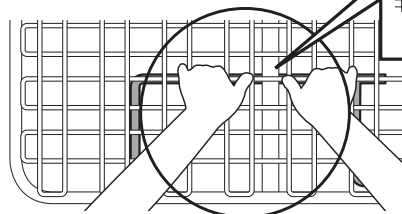


※脚ボトムを完全に降ろした状態にしてください

※つま先サポートバーは脚ボトム裏にあります

- ①脚ボトムのネット上から、つま先サポートバーを掴むようにして脚ボトム裏にしっかり嵌め込みます。

つま先サポートバー



脚ボトム裏側

- ②このまま「ひざ上げ」をします。

角度計の取付位置「ベーシックベッド」には1個 「ポジショニングベッド」には2個 角度計を付属しています

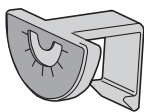


確認

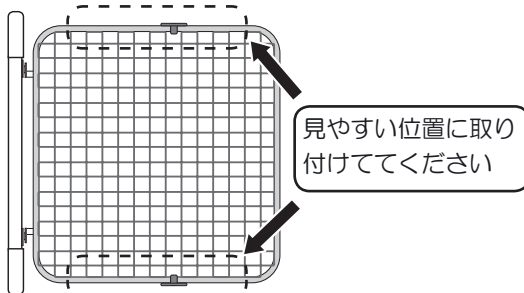
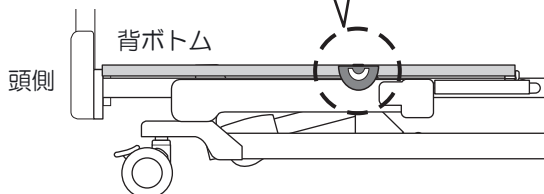
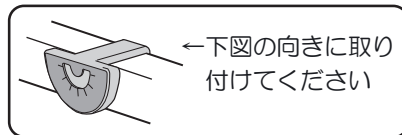
ベーシックベッドとポジショニングベッドで角度計の取り付け部のサイズが異なります。下記に記載されている正しい位置に取り付けてください。

ベーシックベッドの場合

付属の角度計



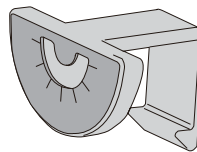
ベッドの左右どちら側にも取り付ける事ができます。どちらか見やすい方に取り付けてください。



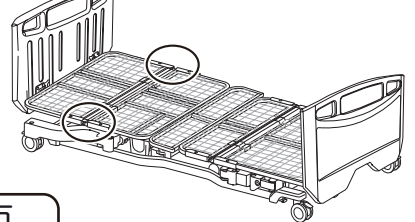
見やすい位置に取り付けてください

ポジショニングベッドの場合

付属の角度計

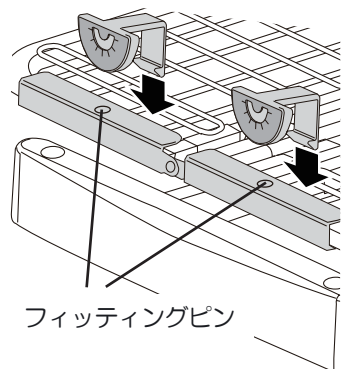


頭側



取り付け方

- ①ポジショニングベッドの頭側フィッティングバー左右どちらかに、2個取り付けてください。
- ②フィッティングピンをよけてネットの間に取り付けてください。ハイバック部側に1個・背ボトム側に1個を取り付けてください。



確認

しっかり取り付けられているか確認してください

フィッティングピン

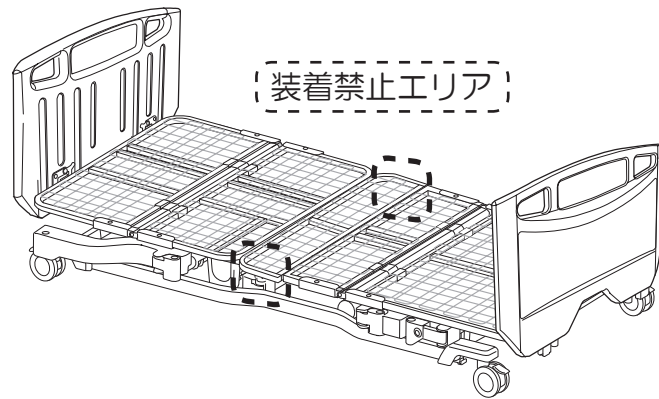
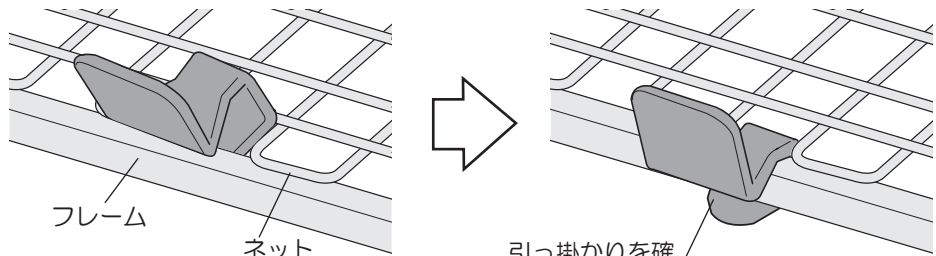
マットレスストッパーの取り付けかた

マットレスストッパーの目的

本商品はベッドに乗り降りする際のマットレスの横ずれを防止する物です。図のように、乗り降りする側の中央部以外の部分に装着してください。

取り付けかた

- ① ネットの間にマットレスストッパーを入れて、フレームに装着します。
- ② マットレスストッパーの奥まで、確実にフレームに取り付けてください。

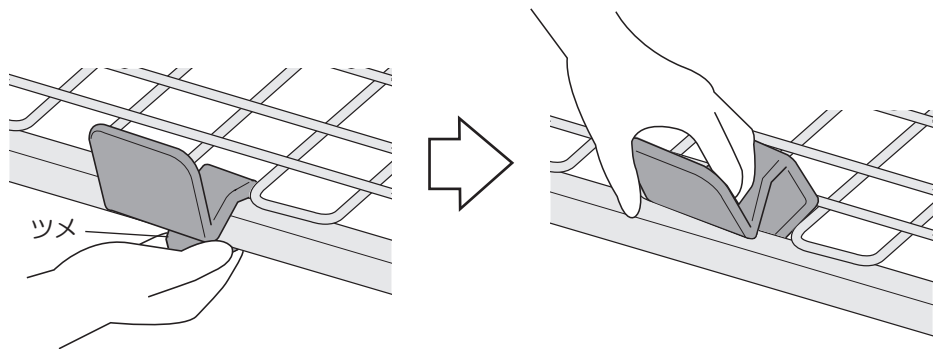


⚠ 確認

しっかり取り付けられているか確認してください。
※マットレスがずれないように、ベッドの左右両側にマットレスストッパーを取り付けてください。

外しかた

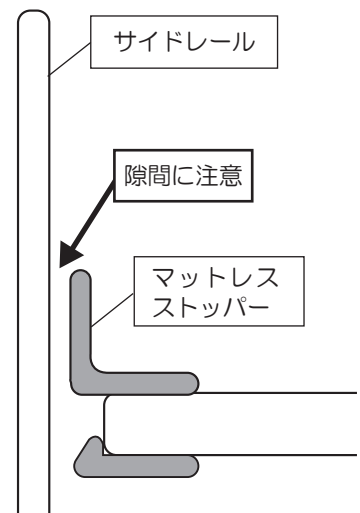
ツメを下に押しながら外します。



※ネットとの間に、指などははさまないように注意してください。

⚠ 警告

- 上記装着禁止エリアには装着しないでください。マットレスストッパーは、乗り降りする中央部（腰ボトム部）に装着すると、座った場合などお尻や大腿部を傷つけることがあります。
- サイドレールやベッド用グリップの装着位置への取り付けは、ベッド操作時に本品とサイドレールやベッド用グリップの間隙が狭くなり指はさみを起こす恐れがあるため、おすすりできません。



型式	P400-21 シリーズ (固定脚) / P400-22 シリーズ (4 輪ロック) P400-23 シリーズ (センターロック)	
商品名	2 モーターベーシックベッド	
ベッド寸法	<p>(単位: cm)</p> <p>長さ: ※1(210.0) ※2(207.0) ※3(222.0)</p> <p>床からボード上端 ※1 (72.5) ~ 110.5) ※2 ※3 (72.0 ~ 110.0)</p> <p>ボトム面高さ 25.0 ~ 63.0</p> <p>背部の最大傾斜角度 約 70°</p> <p>ひざ部の最大傾斜角度 約 22°</p> <p>ボトム上面からボード上端 ※1 (46.5) ※2 ※3 (37.0)</p> <p>脚座間 【178.0】 『180.0』</p> <p>全幅 100.0</p> <p>※1 (): 樹脂<木目調> ※2 (): 木製フラット ※3 (): 木製宮付 【 】: センターロック 『 』: 4 輪ロック ★上記記載のないものは共通</p>	
商品質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 22.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 23.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (センターロック) 33.0 kg</p> <p>(2/4):センターフレーム (2 モーターベーシックベッド) 38.0 kg</p> <p>(3/4):ボトムセット (2・3 モーターベーシックベッド) 16.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 12.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 16.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 20.0 kg</p>	<p>商品質量合計</p> <p>P400-21AC : 88.5 kg</p> <p>P400-21BF : 93.0 kg</p> <p>P400-21CF : 93.0 kg</p> <p>P400-21BM : 96.5 kg</p> <p>P400-21CM : 96.5 kg</p> <p>P400-22AC : 89.5 kg</p> <p>P400-22BF : 94.0 kg</p> <p>P400-22CF : 94.0 kg</p> <p>P400-22BM : 97.5 kg</p> <p>P400-22CM : 97.5 kg</p> <p>P400-23AC : 99.0 kg</p> <p>P400-23BF : 103.5 kg</p> <p>P400-23CF : 103.5 kg</p> <p>P400-23BM : 107.0 kg</p> <p>P400-23CM : 107.0 kg</p>
梱包サイズ 梱包質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 108.0 cm × 196.0 cm × 27.5 cm 32.0 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 22.0 cm × 22.0 cm × 7.5 cm 2.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (センターロック) 109.0 cm × 203.0 cm × 26.0 cm 43.0 kg</p> <p>(2/4):センターフレーム (2 モーターベーシックベッド) 111.0 cm × 203.5 cm × 27.5 cm 46.5 kg</p> <p>(3/4):ボトムセット (2・3 モーターベーシックベッド) 96.0 cm × 93.5 cm × 21.5 cm 21.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 98.0 cm × 64.5 cm × 14.5 cm 14.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 13.5 cm 20.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 28.5 cm 24.5 kg</p>	
材質	<p>・本体ユニット: スチール、ABS</p> <p>・樹脂製ボード: PE ・木製ボード: プリント紙化粧繊維版、天然木 PU 塗装</p>	
電動機能	<p>無段階自在式 背上げ (背ひざ連動 / 背単独)、昇降</p>	
その他の特徴	<p>ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 片側 4 箇所のホルダーが収納式 足側にサイドレール収納ホルダー</p>	
騒音試験結果	50dB (A)	
定格電圧	100V-240V (50/60Hz)	
定格消費電力	150W	
最大利用者体重	ボードの記載をご確認ください	
原産国	ベトナム	

型式	P400-61 シリーズ (固定脚) / P400-62 シリーズ (4 輪ロック) P400-63 シリーズ (センターロック)		
商品名	2 モーターポジショニングベッド		
ベッド寸法	<p>(単位: cm)</p> <p>長さ: ※1(210.0) ※2(207.0) ※3(222.0)</p> <p>床からボード上端 ※1 (72.5) ~ 110.5) ※2 ※3 (72.0 ~ 110.0)</p> <p>背上部の最大傾斜角度 約 20° 背部の最大傾斜角度 約 70° ひざ部の最大傾斜角度 約 22°</p> <p>ボトム面高さ 25.0 ~ 63.0</p> <p>ボトム上面からボード上端 ※1(46.5) ※2 ※3(37.0)</p> <p>脚座間 【178.0】 『180.0』</p> <p>全幅 100.0</p> <p>※1 (): 樹脂<木目調> ※2 (): 木製フラット ※3 (): 木製宮付 【 】: センターロック 『 』: 4 輪ロック ★上記記載のないものは共通</p>		
商品質量	<ul style="list-style-type: none"> (1/4): ベースフレーム (固定脚) 22.5 kg (1/4): ベースフレーム (4 輪ロック) 23.5 kg (1/4): ベースフレーム (センターロック) 33.0 kg (2/4): センターフレーム (2 モーターポジショニングベッド) 38.0 kg (3/4): ボトムセット (2 モーターポジショニングベッド) 22.0 kg (4/4): ボードセット (樹脂<木目調>) 12.0 kg (4/4): ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 16.5 kg (4/4): ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 20.0 kg 	<p>商品質量合計</p> <ul style="list-style-type: none"> P400-61AC : 94.5 kg P400-61BF : 99.0 kg P400-61CF : 99.0 kg P400-61BM : 102.5 kg P400-61CM : 102.5 kg P400-62AC : 95.5 kg P400-62BF : 100.0 kg P400-62CF : 100.0 kg P400-62BM : 103.5 kg P400-62CM : 103.5 kg P400-63AC : 105.0 kg P400-63BF : 109.5 kg P400-63CF : 109.5 kg P400-63BM : 113.0 kg P400-63CM : 113.0 kg 	
梱包サイズ 梱包質量	<ul style="list-style-type: none"> (1/4): ベースフレーム (固定脚) 108.0 cm × 196.0 cm × 27.5 cm 32.0 kg (1/4): ベースフレーム (4 輪ロック) 22.0 cm × 22.0 cm × 7.5 cm 2.5 kg (1/4): ベースフレーム (センターロック) 109.0 cm × 203.0 cm × 26.0 cm 43.0 kg (2/4): センターフレーム (2 モーターポジショニングベッド) 111.0 cm × 203.5 cm × 27.5 cm 46.5 kg (3/4): ボトムセット (2 モーターポジショニングベッド) 96.0 cm × 93.5 cm × 21.5 cm 27.0 kg (4/4): ボードセット (樹脂<木目調>) 98.0 cm × 64.5 cm × 14.5 cm 14.5 kg (4/4): ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 13.5 cm 20.0 kg (4/4): ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 28.5 cm 24.5 kg 		
材質	<ul style="list-style-type: none"> • 本体ユニット: スチール、ABS • 樹脂製ボード: PE • 木製ボード: プリント紙化粧繊維版、天然木 PU 塗装 		
電動機能	無段階自在式 背上げ (背ひざ連動 / 背単独)、昇降、ハイバックサポート		
その他の特徴	ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 片側 4 箇所ホルダーが収納式 足側にサイドレール収納ホルダー 手元スイッチにロック機能付き		
騒音試験結果	50dB (A)		
定格電圧	100V-240V (50/60Hz)		
定格消費電力	150W		
最大利用者体重	ボードの記載をご確認ください		
原産国	ベトナム		

型式	P400-31 シリーズ (固定脚) / P400-32 シリーズ (4 輪ロック) P400-33 シリーズ (センターロック)	
商品名	3 モーターベーシックベッド	
ベッド寸法	<p>(単位: cm)</p> <p>長さ: ※1(210.0) ※2(207.0) ※3(222.0)</p> <p>床からボード上端 ※1 (72.5 ~ 110.5) ※2 ※3 (72.0 ~ 110.0)</p> <p>底部面高さ 25.0 ~ 63.0</p> <p>背部の最大傾斜角度 約 70°</p> <p>ひざ部の最大傾斜角度 約 22°</p> <p>底部上面からボード上端 ※1(46.5) ※2 ※3(37.0)</p> <p>脚座間 【178.0】 『180.0』</p> <p>全幅 100.0</p> <p>※1 (): 樹脂<木目調> ※2 (): 木製フラット ※3 (): 木製宮付 【 】: センターロック 『 』: 4 輪ロック ★上記記載のないものは共通</p>	
商品質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 22.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 23.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (センターロック) 33.0 kg</p> <p>(2/4):センターフレーム (3 モーターベーシックベッド) 40.0 kg</p> <p>(3/4): ボトムセット (2・3 モーターベーシックベッド) 16.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 12.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 16.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 20.0 kg</p>	<p>商品質量合計</p> <p>P400-31AC : 90.5 kg</p> <p>P400-31BF : 95.0 kg</p> <p>P400-31CF : 95.0 kg</p> <p>P400-31BM : 98.5 kg</p> <p>P400-31CM : 98.5 kg</p> <p>P400-32AC : 91.5 kg</p> <p>P400-32BF : 96.0 kg</p> <p>P400-32CF : 96.0 kg</p> <p>P400-32BM : 99.5 kg</p> <p>P400-32CM : 99.5 kg</p> <p>P400-33AC : 101.0 kg</p> <p>P400-33BF : 105.5 kg</p> <p>P400-33CF : 105.5 kg</p> <p>P400-33BM : 109.0 kg</p> <p>P400-33CM : 109.0 kg</p>
梱包サイズ 梱包質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 108.0 cm × 196.0 cm × 27.5 cm 32.0 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 22.0 cm × 22.0 cm × 7.5 cm 2.5 kg</p> <p>(1/4):ベースフレーム (センターロック) 109.0 cm × 203.0 cm × 26.0 cm 43.0 kg</p> <p>(2/4):センターフレーム (3 モーターベーシックベッド) 111.0 cm × 203.5 cm × 27.5 cm 47.5 kg</p> <p>(3/4): ボトムセット (2・3 モーターベーシックベッド) 96.0 cm × 93.5 cm × 21.5 cm 21.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 98.0 cm × 64.5 cm × 14.5 cm 14.5 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 13.5 cm 20.0 kg</p> <p>(4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm × 64.5 cm × 28.5 cm 24.5 kg</p>	
材質	<ul style="list-style-type: none"> ・本体ユニット: スチール、ABS ・樹脂製ボード: PE ・木製ボード: プリント紙化粧繊維版、天然木 PU 塗装 	
電動機能	無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降	
その他の特徴	ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 片側 4 箇所のホルダーが収納式 足側にサイドレール収納ホルダー	
騒音試験結果	50dB (A)	
定格電圧	100V-240V (50/60Hz)	
定格消費電力	150W	
最大利用者体重	ボードの記載をご確認ください	
原産国	ベトナム	



型 式	P400-71 シリーズ (固定脚) / P400-72 シリーズ (4 輪ロック) P400-73 シリーズ (センターロック)	
商品名	3 モーターポジショニングベッド	
ベッド寸法	<p>(単位：cm)</p> <p>長さ：※1(210.0) ※2(207.0) ※3(222.0)</p> <p>床からボード上端 ※1 (72.5) ~ 110.5) ※2 ※3 (72.0 ~ 110.0)</p> <p>ボトム面高さ 25.0 ~ 63.0</p> <p>背上部の最大傾斜角度 約 20° 背部の最大傾斜角度 約 70° ひざ部の最大傾斜角度 約 22°</p> <p>ボトム上面からボード上端 ※1(46.5) ※2 ※3(37.0)</p> <p>脚座間【178.0】『180.0』</p> <p>全幅 100.0</p> <p>※1 () : 樹脂<木目調> ※2 () : 木製フラット ※3 () : 木製宮付 【 】 : センターロック 『 』 : 4 輪ロック ★上記記載のないものは共通</p>	
商品質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 22.5 kg (1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 23.5 kg (1/4):ベースフレーム (センターロック) 33.0 kg (2/4):センターフレーム (3 モーターポジショニングベッド) 40.0 kg (3/4):ボトムセット (3 モーターポジショニングベッド) 22.5 kg (4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 12.0 kg (4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 16.5 kg (4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 20.0 kg</p>	<p>商品質量合計 P400-71AC : 97.0 kg P400-71BF : 101.5 kg P400-71CF : 101.5 kg P400-71BM : 105.0 kg P400-71CM : 105.0 kg P400-72AC : 98.0 kg P400-72BF : 102.5 kg P400-72CF : 102.5 kg P400-72BM : 106.0 kg P400-72CM : 106.0 kg P400-73AC : 107.5 kg P400-73BF : 112.0 kg P400-73CF : 112.0 kg P400-73BM : 115.5 kg P400-73CM : 115.5 kg</p>
梱包サイズ 梱包質量	<p>(1/4):ベースフレーム (固定脚) 108.0 cm× 196.0 cm× 27.8 cm 32.0 kg (1/4):ベースフレーム (4 輪ロック) 22.0 cm× 22.0 cm× 7.5 cm 2.5 kg (1/4):ベースフレーム (センターロック) 109.0 cm× 203.0 cm× 26.0 cm 43.0 kg (2/4):センターフレーム (3 モーターポジショニングベッド) 111.0 cm× 203.0 cm× 27.5 cm 47.5 kg (3/4):ボトムセット (3 モーターポジショニングベッド) 96.0 cm× 93.5 cm× 21.5 cm 28.0 kg (4/4):ボードセット (樹脂<木目調>) 98.0 cm× 64.5 cm× 14.5 cm 14.5 kg (4/4):ボードセット (木製フラット<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm× 64.5 cm× 13.5 cm 20.0 kg (4/4):ボードセット (木製宮付<ダークブラウン / ライトブラウン>) 101.0 cm× 64.5 cm× 28.5 cm 24.5 kg</p>	
材 質	<p>・本体ユニット：スチール、ABS ・樹脂製ボード：PE ・木製ボード：プリント紙化粧繊維版、天然木 PU 塗装</p>	
電動機能	<p>無段階自在式 背上げ、ひざ上げ、昇降、ハイバックサポート</p>	
その他の特徴	<p>ボトムは通気性に優れたスチールメッシュ方式 片側 4 箇所のホルダーが収納式 足側にサイドレール収納ホルダー 手元スイッチにロック機能付き</p>	
騒音試験結果	50dB (A)	
定格電圧	100V-240V (50/60Hz)	
定格消費電力	150W	
最大利用者体重	ボードの記載をご確認ください	
原産国	ベトナム	

- サービスを依頼される前に、取扱説明書の 24 ページ「故障かな…!?’の項目にしたがって確認してください。それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- ①商品名及び型式（表紙記載）
- ②お買い上げの販売店
（裏表紙保証書記載）

- ・故障内容（出来るだけ詳しく）
- ・ご住所 / お名前 / お電話番号
- ・お買い上げ日

保証期間について

保証期間はご購入日から 3 年間です。
保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理致します。但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。


保証期間を過ぎている場合

修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理致します。

修理代について

- 修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。
- 部品料…修理で使用した部品代です。
 - 基本出張料…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
 - 技術料…商品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

※注：ご購入時の送り状等を保管いただくことをおすすめします



0120-77-3433

《平日 午前9時～午後5時30分》
《土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く》

プラッツ本社

〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 2 丁目 3-17 TEL:092-584-3434

Lined writing area consisting of 25 horizontal lines.



株式会社 **プラッツ**

〒816-0921

福岡県大野城市仲畑2丁目3-17

'18.11月作成

NPO189-B